

款	50	教育費		
項	5	教育総務費		
目	10	事務局費	主管課	教育振興部総務課
決算額	318,767,308	円	特定財源	県支出金 23,000 円
予算現額	328,885,000	円		
不用額	10,117,692	円		

○事業名 私立高等学校等授業料補助事業 事業決算額 10,133,113 円

私立高等学校及び専修学校の高等課程に在籍する生徒の保護者の負担軽減を図るとともに、教育の機会均等を確保し、教育振興に寄与した。

私立高等学校等授業料補助金

年度	人数 (人)	金額 (円)	生徒1人当たりの金額(円)
令和3年度	747	8,964,000	12,000
	52	936,000	18,000
	26	214,963	上記以外
計	825	10,114,963	

款	50	教育費			
項	5	教育総務費			
目	15	教育指導費	主管課	教育振興部学校教育課	
決算額	435,926,853	円	国庫支出金	2,534,000	円
			県支出金	29,490,000	円
予算現額	472,394,000	円	特定財源		
不用額	36,467,147	円			

○事業名 スクールアシスタント事業 事業決算額 136,636,460 円

コロナ対策及び教職員の負担軽減のため、清掃、消毒作業や書類の印刷などの業務を補助するスクールサポートスタッフを増員し、各校に1人ずつ計29人配置した。



机の消毒



本の消毒



印刷物をクラスの棚に配布

特別な支援が必要な児童生徒への支援のため、学校の特色や教育環境づくりに合わせた補助員として、スクールアシスタント(児童生徒支援)を小学校に67人、中学校に14人配置した。また、医療的ケアの必要な児童生徒2人のために看護師2人を配置した。

登下校時の安全対策として、スクールアシスタント(学校安全補助)を小学校に各校2~3人配置した。

学校施設管理のうち軽微な作業を行うスクールアシスタント(学校校務補助)を小中学校に各校1人配置した。

○事業名 少人数学級推進事業 事業決算額 65,612,274 円

児童生徒へのきめ細かな指導を行うため、少人数学級を設置した。

対象学年での増加学級数、平均人数及び開始年度

区分	増加学級数(クラス)	平均人数(人/クラス)	開始年度
小学校1年生	3	29.2	平成15年度
小学校2年生	0	28.8	平成16年度
小学校4年生	6	32.3	平成28年度
合計	9		

※学級規模は小学校1・2年生30人程度、4年生35人程度。小学校3年生は35人学級を県費にて実施。

○事業名 自然教室推進事業 事業決算額 20,797,343 円

平成30年度より、小中学校それぞれ1日短くし、小学校5年生は作手高原野外センターにて2泊3日で実施し、中学校1年生は茶臼山高原野外センターにて3泊4日で実施している。

令和3年度は、コロナ対策のため全校日帰りとし、小学校は、5年生(一部6年生)が作手高原野外センターにて実施し、中学校は、1年生が茶臼山高原野外センターまたは県内の施設にて実施した。

○事業名 英語指導助手活用事業 事業決算額 84,150,000 円

小学校5・6年生に加え、小学校3・4年生の外国語活動実施に伴い、ALTを小学校21校へ14人派遣した。中学校8校へは3人派遣した。

夏季休業中に小学校4~6年生を対象にしたイングリッシュセミナーを毎年開催しているが、令和3年度はコロナ禍の影響により中止とした。

款	50	教育費		
項	5	教育総務費		
目	15	教育指導費	主管課	教育振興部学校教育課

○事業名 部活動支援事業 事業決算額 8,058,729 円

中学校における部活動指導体制の充実を図るために、中学校部活動に部活動指導員を配置した。

配置実績

実施年度	配置校数	実施種目	配置人数(人)
令和2年度	6校7種目	ソフトボール、ソフトテニス、ハンドボール、吹奏楽、文芸部、サッカー、バレーボール	17
令和3年度	6校8種目	ソフトボール、ソフトテニス、ハンドボール、卓球、吹奏楽、文芸部、サッカー、バレーボール	19

○事業名 外国語通訳活用事業 事業決算額 38,267,026 円

通訳を必要とする児童生徒が在籍する学校に通訳を派遣した。

言語別の各種状況

言語名	在籍校数(校)	派遣通訳者数(人)
ポルトガル語	26	5
フィリピン語	23	4
中国語	12	2

生活に必要な言語を指導する日本語初期指導教室を開設し運営を委託した。

委託料 13,448,200円

学校別日本語初期指導教室の運営状況

言語別在籍児童生徒(人) 学校名	ポルトガル語	フィリピン語	インドネシア語	タミル語	ヒンディー語	英語	スペイン語	ネパール語	中国語	その他	合計
二本木小わかば教室	12	4		3					1	6	26
今池小わかば教室	3		4	5		3	2			1	18
合計	15	4	4	8		3	2		1	7	44

その他:ピサヤ語

○事業名 教職員指導力向上事業 事業決算額 19,201,315 円

現職教育研修事業を市内全小中学校へ業務を委託した。委託料 4,941,785円
 研究委嘱校(4校)への業務を委託した(※)。委託料 700,000円
 安城市教育研究会への業務を委託した(教育展準備分含む)。委託料 2,857,660円
 ※コロナ禍のため、委嘱校を減らした。

○事業名 学校図書館教育推進事業 事業決算額 25,885,100 円

学校司書29人を配置し、全小中学校に週20時間、年間700時間派遣した。学校図書館の整備・管理運営の充実と読書活動の活性化を図ることができ、各学校で学校司書を活用した授業や読書活動推進のための様々な取組が行われた。

図書情報館と連携し、朝の読書用図書とした「朝読便」、授業等で使用する調べ学習用図書「テーマ便」、図書情報館からの予約取り寄せ図書の「キーぼー便」などを活用して子どもたちの読書環境の充実を図った。

学校図書館年間貸出状況

実施年度	冊数(千冊)
令和元年度	302
令和2年度	207
令和3年度	238

アンフォーレからの団体貸出状況

実施年度	テーマ便(回)	キーぼー便(冊)
令和元年度	259	814
令和2年度	277	989
令和3年度	274	1,741

款	50	教育費		
項	5	教育総務費		
目	20	奨学費	主管課	教育振興部総務課
決算額	71,521,390	円	財産収入	279,000 円
予算現額	73,528,000	円	特定財源	
不用額	2,006,610	円		

○事業名 奨学金支給事業 事業決算額 71,521,390 円

・奨学金

経済的理由により、修学が困難である優れた生徒に対し、教育の機会均等及び人材育成を図るため、経済的支援を実施した。

区分	人数(人)			支給額(円)
	1年生	2年生	3年生	
新規	8	14	13	3,780,000
継続	—	11	23	3,672,000
小計	8	25	36	7,452,000
合計	69			

奨学基金

令和3年度末積立残高 122,927,000 円

・緊急奨学支援金

コロナ対策の一環として、勉学に意欲ある大学生等の修学の機会が経済的理由により失われることを防ぐため、経済的支援を実施した。

申請者 444人 支給者 422人 支給額 63,300,000円

・緊急奨学金

家計収入の激減により、修学意欲があるにもかかわらず経済的理由により高等学校等の修学が困難となった方に対し、経済的支援を実施した。

申請者 8人 支給者 8人 支給額 513,000円

款	50	教育費			
項	5	教育総務費			
目	30	野外センター費	主管課	教育振興部学校教育課	
決算額	24,671,657	円	使用料		80,600 円
予算現額	30,282,000	円	諸収入		18,013 円
不用額	5,610,343	円	特定財源		

○事業名 野外センター活用事業 事業決算額 24,671,657 円

市内小中学校の自然教室事業及び一般個人・団体が利用する作手高原野外センターと茶臼山高原野外センターの管理運営を行った。

作手高原野外センター利用状況

区分	団体数(団体)	利用者数(人)	延べ人数(人)
学校関係	21	3,024	3,024
一般	20	222	281
計	41	3,246	3,305

茶臼山高原野外センター利用状況

区分	団体数(団体)	利用者数(人)	延べ人数(人)
学校関係	8	960	960
一般	9	121	662
計	17	1,081	1,622

款	50	教育費			
項	5	教育総務費			
目	35	教育センター費	主管課	教育振興部学校教育課	
決算額		26,798,261 円			なし
予算現額		30,492,000 円	特定財源		
不用額		3,693,739 円			

○事業名 教育相談事業 事業決算額 16,725,379 円

子どもの健やかな成長のために教育相談を実施するとともに適応指導教室を開設した。

各種相談件数と適応指導教室児童生徒数

相談(件)	電話相談	647
	来所相談	439
	ふれあい相談	1,739
適応指導教室延べ通室児童生徒数(人)		3,679

不登校児童生徒対応として、家庭訪問等の支援を行う「つながりディレクター」(ふれあい北教室及び南教室に各1人配置済)を1人増員し、教育センターに配置した。

ふれあい学級登校者数

児童生徒(人)	教育センター教室	52
	北教室	25
	南教室	13

○事業名 教育センター研修・研究事業 事業決算額 1,285,169 円

階層別の研修に加え、考え、議論する道徳科教育や不登校支援教育を実施した。

研修事業実施状況

開催内容	実施回数	受講人数(人)
研修	13種24回	748
講座	2種 6回	150
合計	16種30回	898

指定研究は、6グループ36人で「いのちの教育研究」や「ICT利活用研究」などを行った。派遣研究生は7人で、愛知教育大学や名古屋学芸大学から指導を受けた。自主研究グループは、3グループ29人が活動した。教育研究論文を募集し、58点の応募があった。

款	50	教育費			
項	10	小学校費			
目	5	学校管理費	主管課	教育振興部総務課	
決算額	1,622,258,830	円	特定財源	国庫支出金	61,460,250 円
予算現額	1,873,906,000	円		諸収入	3,873,589 円
不用額	251,647,170	円		地方債	260,600,000 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(173,424,000 円)			繰越金	353,874,000 円

○事業名 小学校施設改修事業 事業決算額 878,638,792 円

校舎等建物や設備機器などの延命化・機能保全と機能向上を目的とした修繕、改修工事を実施した。

事業費	修繕料	64,877,960 円
	手数料(確認申請等)	702,500 円
	委託料	32,904,732 円
	工事請負費(現年)	169,217,400 円
	工事請負費(令和2年度からの繰越分)	610,936,200 円

主な内訳(修繕料)

区分	金額(円)
作野小学校 廊下手洗い増設修繕	4,389,000
中部小学校 小荷物専用昇降機更新修繕	4,661,884
消火栓ポンプ更新修繕(安城東部小、二本木小)	3,171,300

主な内訳(工事請負費)

区分	金額(円)
屋内運動場アリーナ上部等建具改修工事(安城南部小学校など7校)	119,167,400
作野小学校 校舎屋上防水改修工事 (令和2年度からの繰越分)	17,204,000
校舎改修工事(錦町小1/2期、志貴小1/2期、丈山小2/2期)	582,966,500
明和小学校 正門及び駐車場整備工事	27,969,700

令和4年度へ繰越(工事請負費)

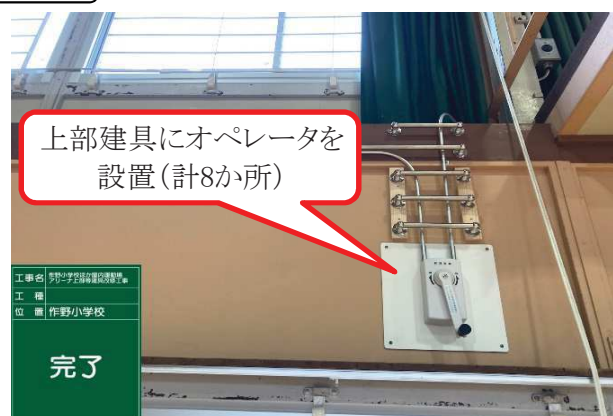
区分	金額(円)
屋内運動場アリーナ上部等建具改修工事(安城東部小学校など9校)	173,424,000

《屋内運動場アリーナ上部等建具改修工事》

屋内運動場の暑さ対策及び換気対策として、建具改修工事を実施した。

- ①既設建具が鋼製の学校 ⇒ アルミ製に改修し、1階から開閉できるようオペレータ設置
- ②既設建具がアルミ製の学校 ⇒ 既設建具に1階から開閉できるようオペレータ設置

作野小学校



款	50	教育費		
項	10	小学校費		
目	5	学校管理費	主管課	教育振興部総務課

○事業名 小学校情報化推進事業 事業決算額 205,488,856 円

GIGAスクール環境整備

多様な安城市の子供たちを誰一人取り残すことのない公教育を目指し、公正に個別最適化された学びを実現するため、児童生徒1人1台端末のリースを継続し、学習用ソフトウェアライセンスを更新した。

小学校21校 タブレット端末 12,382台

使用料	タブレット端末リース	108,514,709 円
使用料	ソフトウェアライセンス	88,330,000 円



算数の授業における学び合い

款	50	教育費		
項	10	小学校費		
目	10	教育振興費	主管課	教育振興部学校教育課
決算額	60,235,460	円	国庫支出金	5,471,800 円
予算現額	66,237,000	円	特定財源	
不用額	6,001,540	円		

○事業名 要保護及準要保護児童就学援助事業 事業決算額 53,663,973 円

要保護及び準要保護世帯におけるタブレット端末を使用した家庭学習を支援するため、モバイルルーターを購入し(230台)、希望する世帯へ貸与した。

モバイルルーター経費

費目	金額(円)	国庫補助(円)
使用料及び賃借料	636,295	
備品購入費	2,175,800	2,175,800
合計	2,812,095	2,175,800

経済的な理由によって就学困難な児童の保護者に対し、学用品費等を援助した。

各種援助対象人数と金額等

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費等	780	10,063,573	11,000
修学旅行費	124	2,813,560	
学校給食費	768	33,379,345	
医療費・通学費	0	0	
新入学用品費	90	4,595,400	
合計		50,851,878	11,000

○事業名 特別支援教育就学奨励事業 事業決算額 6,571,487 円

小学校の特別支援学級等への就学に必要な保護者の経済的負担を軽減した。

支給対象人数と金額等

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費等	197	6,571,487	3,285,000

款	50	教育費			
項	10	小学校費			
目	80	学校建設費		主管課	教育振興部総務課
決算額	199,660,700	円	特定財源	国庫支出金	9,874,000 円
予算現額	199,854,000	円		地方債	134,000,000 円
不用額	193,300	円			

○事業名 小学校施設整備事業 事業決算額 199,660,700 円

錦町小学校において、区画整理事業などによる児童数の増加に対応するため、校舎増築を行った。

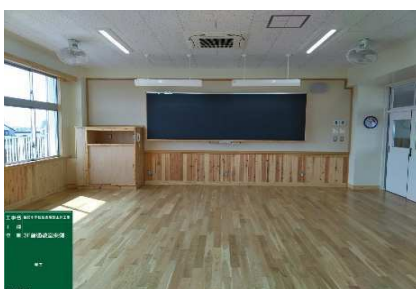
《増築校舎概要》※児童クラブは別事業

- ・構造 鉄筋コンクリート造 3階建て
- ・教室数 普通教室5室、教材室1室、児童クラブ、エレベーター昇降口、多目的トイレ(各階)、トイレ(1階のみ)、手洗い(各階)
- ・延べ床面積 901.43㎡(校舎643.43㎡、児童クラブ258.00㎡)
 - 1階 494.21㎡(校舎236.21㎡、児童クラブ258.00㎡)
 - 2階 203.61㎡
 - 3階 203.61㎡

事業費 手数料(確認申請等) 100,000 円
 工事請負費 199,560,700 円
 ※児童クラブは除く



校舎外観



教室(前面)



教室(後面)



昇降口

款	50	教育費			
項	15	中学校費			
目	5	学校管理費		主管課	教育振興部総務課
決算額		908,019,941	円	特定財源	国庫支出金 53,250,750 円
予算現額		997,274,000	円		諸収入 5,960,026 円
不用額		89,254,059	円		地方債 135,000,000 円
(上記のうち 翌年度繰越額)		(42,740,000 円)			

○事業名 中学校施設改修事業 事業決算額 508,929,099 円

校舎等建物や設備機器などの延命化・機能保全と機能向上を目的とした修繕、改修工事を実施した。

事業費	修繕料	31,968,331 円
	手数料(確認申請など)	32,000 円
	委託料	450,568 円
	工事請負費	476,478,200 円

主な内訳(修繕料)

区分	金額(円)
明祥中学校 小荷物専用昇降機更新修繕	4,457,116

主な内訳(工事請負費)

区分	金額(円)
校舎改修工事(北中3/3期、桜井中1/2期)	181,388,900
屋内運動場及び格技棟アリーナ上部等建具改修工事(南中など7校)	238,822,100
安城南中学校 外周フェンス及び防球ネット改修工事	56,267,200

令和4年度へ繰越(工事請負費)

区分	金額(円)
屋内運動場及び格技棟アリーナ上部等建具改修工事(東山中、篠目中)	42,740,000

《屋内運動場及び格技棟アリーナ上部等建具改修工事》

屋内運動場及び格技棟の暑さ対策及び換気対策として、建具改修工事を実施した。

- ①既設建具が鋼製の学校 ⇒ アルミ製に改修し、1階から開閉できるようオペレータ設置
- ②既設建具がアルミ製の学校 ⇒ 既設建具に1階から開閉できるようオペレータ設置

安城南中学校(屋内運動場)



款	50	教育費		
項	15	中学校費		
目	5	学校管理費	主管課	教育振興部総務課

○事業名 中学校情報化推進事業 事業決算額 101,529,469 円

GIGAスクール環境整備

多様な安城市の子供たちを誰一人取り残すことのない公教育を目指し、公正に個別最適化された学びを実現するため、児童生徒1人1台端末のリースを継続し、学習用ソフトウェアライセンスを更新した。

中学校8校 タブレット端末 6,118台

使用料	タブレット端末リース	53,659,051 円
使用料	ソフトウェアライセンス	43,670,000 円



カナダソフトボールナショナルチームとのZoomを活用した英語授業



ジャカルタ日本人学校との遠隔による数学授業

款	50	教育費		
項	15	中学校費		
目	10	教育振興費	主管課	教育振興部学校教育課
決算額	53,640,850	円	国庫支出金	2,092,200 円
予算現額	58,703,000	円	特定財源	
不用額	5,062,150	円		

○事業名 要保護及準要保護生徒就学援助事業 事業決算額 50,878,570 円

要保護及び準要保護世帯におけるタブレット端末を使用した家庭学習を支援するため、モバイルルーターを購入し(70台)、希望する世帯へ貸与した。

モバイルルーター経費

費目	金額(円)	国庫補助(円)
使用料及び賃借料	193,655	
備品購入費	662,200	662,200
合計	855,855	662,200

経済的な理由によって就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費等を援助した。

各種援助対象人数と金額等

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費等	499	11,568,308	49,000
修学旅行費	142	6,714,672	
学校給食費	490	22,979,735	
医療費・通学費	0	0	
新入学用品費	293	8,760,000	
合計		50,022,715	49,000

○事業名 特別支援教育就学奨励事業 事業決算額 2,762,280 円

中学校の特別支援学級等への就学に必要な保護者の経済的負担を軽減した。

支給対象人数と金額等

区分	人数(人)	金額(円)	国庫補助(円)
学用品費等	65	2,762,280	1,381,000

款	50	教育費			
項	20	幼稚園費			
目	10	幼稚園振興費		主管課	子育て健康部保育課
決算額		412,031,646	円	国庫支出金	202,347,495 円
予算現額		416,421,000	円	特定財源	県支出金 101,882,748 円
不用額		4,389,354	円		

○事業名 私立幼稚園振興補助事業 事業決算額 412,031,646 円

幼児教育・保育の無償化により、授業料及び預かり保育料、給食費のうち副食費を助成した。

助成園数	人数(人)	金額(円)	助成内容
21	1,522	399,989,715	施設等利用給付等
9	84	2,300,792	副食費補助

第3子以降の給食費を助成した。

助成園数	人数(人)	金額(円)	助成内容
9	153	6,741,139	第3子以降給食費無料化補助

園児の健康管理を図るため、市内の私立幼稚園の園医及び園歯科医に係る経費を助成した。

助成園数	金額(円)
6	1,800,000

コロナ対策として、マスクや消毒液の購入費用を助成した。

助成園数	金額(円)
4	1,200,000

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	5	社会教育総務費		主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額		541,146,399	円	寄附金	120,000 円
				諸収入	39,400 円
予算現額		546,891,000	円	特定財源	
不用額		5,744,601	円		

○事業名 生涯学習計画推進事業 事業決算額 125,220 円

第4次生涯学習推進計画の基本理念を推進するため、社会教育審議会を開催した。

○事業名 生涯学習市民参画推進事業 事業決算額 816,181 円

市民主体の生涯学習の推進を図るため、市民団体との協働による講座の開催や、市民出前講座を開催した。なお、コロナ禍の影響を踏まえ、部屋定員の半数以下、マスクの着用などの感染予防対策を実施したうえで、事業を実施した。

市民企画講座の開催 (市民団体などの企画運営による講座)	8講座	受講者数	105人
市民出前講座の開催 (市民団体などが出向いて行う講座)	12回	受講者数	876人
自主グループ主催講座の開催 (公民館で活動している団体による講座)	21講座	受講者数	91人

○事業名 家庭教育・子育て支援事業 事業決算額 960,135 円

社会教育の視点からの子育て支援と家庭教育の推進を図るため、気軽に相談と交流ができる場を提供した。なお、コロナ禍の影響でPTAとの共催である家庭教育講演会は中止した。

子育て親育ち広場	ほのぼのの広場の開催	46回	参加者	513人
	ほのぼののクラブの開催	8回	参加者	88人

○事業名 生涯学習情報提供事業 事業決算額 5,786,000 円

生涯学習関連の情報提供業務を委託し、概要版を広報折込、冊子版を市内公共施設で配布し、生涯学習の推進を図った。

生涯学習情報誌「あんてな」発行 4回(春・夏・秋・冬号) 委託費:5,786,000円



あんてな概要版



あんてな冊子版

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	10	公民館管理費	主管課	生涯学習部生涯学習課	
決算額		586,356,492 円	特定財源	使用料	45,313,150 円
予算現額		607,458,000 円		財産収入	488,000 円
不用額		21,101,508 円		寄附金	50,000 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(1,100,000 円)		諸収入	5,162,137 円

○事業名 公民館施設管理事業 事業決算額 586,356,492 円

生涯学習機会を提供するほか、文化活動グループなどの活動拠点として、良好な施設環境の提供に努めた。

施設の利用状況(児童センターを除く。)

公民館名	室利用件数(件)	室利用人数(人)	図書等利用人数(人)	総利用人数(人)
文化センター	5,394	136,445	1,435	137,880
桜井公民館	5,521	68,043	36,929	104,972
北部公民館	4,631	131,745	51,179	182,924
西部公民館	1,780	17,671	17,782	35,453
作野公民館	2,754	26,447	61,371	87,818
安祥公民館	3,246	38,086	7,782	45,868
東部公民館	2,309	20,366	16,250	36,616
明祥公民館	3,220	78,927	47,610	126,537
二本木公民館	3,146	31,186	43,432	74,618
中部公民館	3,416	50,784	10,584	61,368
昭林公民館	4,762	48,702	3,597	52,299
計	40,179	648,402	297,951	946,353

※コロナ対策の一環として、年間通して利用制限あり

「へきしんギャラクシープラザ」に係るネーミングライツ料(令和3年4月～令和4年3月分)(愛称使用期間:令和2年4月1日～令和7年3月31日) 2,750,000円

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	15	公民館事業費		主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額		61,743,722	円	使用料	3,403,860 円
予算現額		74,974,000	円	諸収入	25,800,640 円
不用額		13,230,278	円	特定財源	

○事業名 天文普及事業 事業決算額 39,455,793 円

プラネタリウム番組投映を通じて、将来を担う子どもたちに天文や宇宙に関する興味を抱かせるとともに、一般観覧者に対しても広く天文普及に努めた。また、各種イベントを提供した。

利用状況

種別	投映回数(回)	観覧人数(人)
一般投映	703	18,815
団体投映	69	3,838
計	772	22,653

※ コロナ対策の一環として、利用制限あり

プラネタリウムイベント

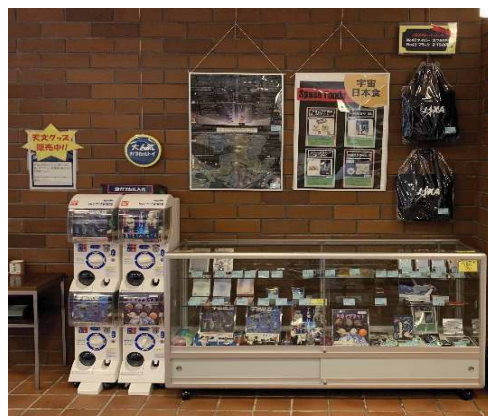
イベント名	回数(回)	参加人数(人)
あんプラススペシャル	5	269
音楽の星空	3	174
星とアロマのひとつとき	6	118
中学生講座	3	75

天体観望会

内容	回数(回)	参加人数(人)
天体観望会の開催	2	118

天文グッズ販売

内容	販売品数	販売個数(個)
天文グッズの販売	57種類	2,144



天文グッズ販売

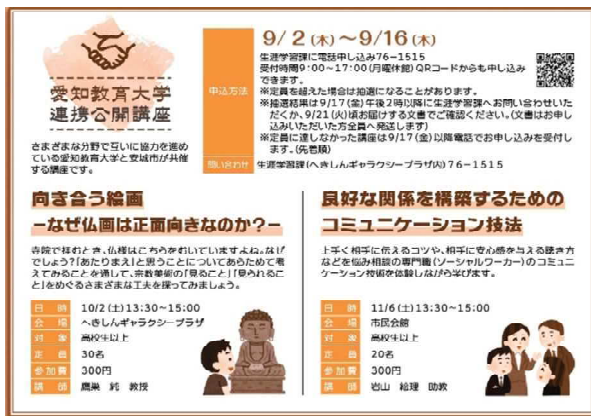
款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	15	公民館事業費	主管課	生涯学習部生涯学習課	

○事業名 公民館講座事業 事業決算額 11,026,740 円

文化センターでは、社会課題テーマ講座、シルバーカレッジ、ものづくり講座の開催、地区公民館では公民館講座を開設し、市民への多様な学習機会を設け、生涯学習の推進に努めた。
令和3年度は、コロナ禍の影響を踏まえ、部屋定員の半数以下、マスクの着用などの感染予防対策を実施したうえで、事業を実施した。

公民館名	事業費(円)	講座数(講座)	回数(回)	参加人数(人)
文化センター	5,208,883	24	124	565
桜井公民館	600,991	20	60	336
北部公民館	510,671	16	45	341
西部公民館	583,900	20	60	306
作野公民館	584,210	19	47	274
安祥公民館	712,714	18	78	402
東部公民館	573,120	14	46	249
明祥公民館	520,179	14	43	440
二本木公民館	551,339	17	50	270
中部公民館	556,993	17	50	271
昭林公民館	623,740	14	55	307
計	11,026,740	193	658	3,761

愛知教育大学連携公開講座



9/2(木)～9/16(木)
生涯学習課に電話申し込み 76-1515
受付時間 9:00～17:00(月曜休館) QRコードからも申し込み可能です。
※定員を越えた場合は抽選になることがあります。
※抽選結果は9/17(金)午後2時以降に生涯学習課へお問い合わせいただくか、9/21(火)頃お届けする文書でご確認ください。(文書はお申し込みいただいた方全員へ発送します)
※定員に達しなかった講座は9/17(金)以降電話でお申し込みを受け付けます。(先着順)
生涯学習課(へきしんギャラクシープラザ) 76-1515

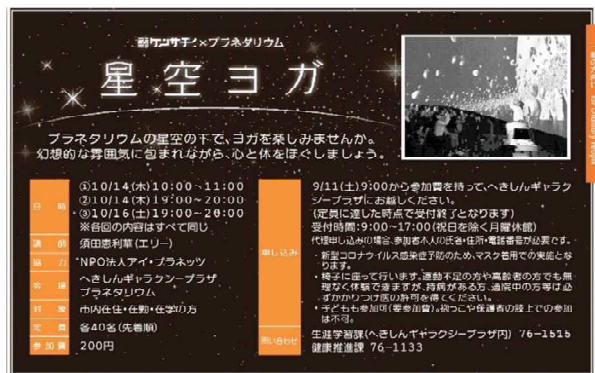
向さ合う絵画
—なぜ仏画は正面向きなのか?—
寺院で経典と書、仏様はごめあそばされていますよね。なぜでしょうか?「あたりまえ!」と思うことについてあらためて考えてみることを通じて、宗教学の「見ること」「思われること」をめぐるとまざまざと気づいてみましょう。

良好な関係を構築するためのコミュニケーション技法
上手に相手に伝えるコツや、相手に安心感を与える話し方などを学び相関の専門職(ソーシャルワーカー)のコミュニケーション研修を体験しながらいま学びます。

日程 10/2(土)13:30～15:00
会場 へきしんギャラクシープラザ
対象 高校年以上
定員 30名
参加費 300円
講師 鹿島 純 教授

日程 11/6(土)13:30～15:00
会場 市民会館
対象 高校年以上
定員 20名
参加費 300円
講師 岩山 結理 助教

星空ヨガ



フラスタリウムの星空の下で、ヨガを楽しみませんか。
幻想的な雰囲気の中、心と体をほぐしましょう。

日程
①10/14(水) 10:00～11:00
②10/14(水) 19:00～20:00
③10/16(土) 19:00～20:00
※各回の内容はすべて同じ

講師 須田恵利華(エリー)
協力 *NPO法人アイ・プラネット
へきしんギャラクシープラザ
フラスタリウム
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 各40名(先着順)
参加費 200円

申し込み 9/11(土)9:00から参加費を持ってへきしんギャラクシープラザにお申し込みください。
(定員に達した時点で受付終了となります)
受付時間:9:00～17:00(祝日を除く月曜休館)
代理申し込みの場合、参加者本人の氏名・住所・電話番号が必要となります。
*新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用での参加と必ず。
*椅子に座って行いますが、運動不足の方や高齢者の方でも無理なく体験できますが、持病がある方、道中の足等は必ず事前の申込み時にお知らせください。
*子どもも参加可(参加費別)、但しこども保護者の様上での参加は不可。
申込先 生涯学習課(へきしんギャラクシープラザ) 76-1515
健康推進課 76-1133

○事業名 公民館地域ふれあい事業 事業決算額 4,470,418 円

地区公民館で活動しているグループや個人が学習成果を発表する機会として、また市民に公民館活動を広く知ってもらうため公民館まつりを開催した。さらに各地域、各公民館の特性を生かしながら地域住民のふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業を実施した。

令和4年1月下旬以降は、コロナ禍の影響により公民館まつりなどの一部事業を中止とした。

参加人数 8,204人



款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	20	市民会館管理費	主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額	66,020,645	円	使用料	1,233,469 円
予算現額	67,638,000	円	特定財源	
不用額	1,617,355	円		

○事業名 市民会館施設管理事業 事業決算額 66,020,645 円

施設の利用促進及び経費節減のため、平成30年度から5年間の管理運営を指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスに委託した。

施設の利用状況

項目	利用数	利用人数(人)
ホール(ホワイエのみの利用を含む。)	167 日	44,970
会議棟(9室)	3,666 回	45,666
楽屋6・7号室、リハーサル室	1,044 回	6,522

※コロナ対策の一環として、年間通して利用制限あり

市民会館事業実績

事業名	開催回数(回)	入場者数(人)
T-BOLAN コンサート	1	544
まといの会「まといあわせ」	2	延べ 1,125
クラシックで遊ぶ スギテツコンサートwith安城学園	1	245
ホール体験(本格的な舞台で演奏を体験)	7	延べ 78
立川志らく独演会	1	344
芸術体験プログラム 田村響(アウトリーチ)	2	延べ 160
市民大学①天達武史	1	204
市民大学②谷本道哉	1	191
市民大学③翠 千賀	1	212
市民大学④田村 響	2	873
計	19	3,976

※コロナ禍の影響により、自主事業を一部中止

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	25	文化振興費	主管課	生涯学習部文化振興課	
決算額	18,443,503	円	諸収入		2,007,320 円
予算現額	22,872,000	円	特定財源		
不用額	4,428,497	円			

○事業名 市民ギャラリー企画展事業 事業決算額 3,324,999 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
人物像に想いを込めて	10	1,110
人物像の深遠	13	1,145
Home～ホーム～	9	1,489
日本画家 石川英鳳の築いた美	26	1,443

<人物像に想いを込めて>



<人物像の深遠>



<Home～ホーム～>



<日本画家 石川英鳳の築いた美>



○事業名 芸術鑑賞会事業 事業決算額 2,929,149 円

公演種別	公演数(事業)	公演回数(回)	入場者数(人)	入場料収入(円)
入場料収入のある公演	1	1	230	442,000
				「能・狂言」

<「能・狂言」公演の様子>



款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	25	文化振興費	主管課	生涯学習部文化振興課

○事業名 市民ギャラリー講座事業 事業決算額 1,843,104 円

講座数(講座)	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ受講者数(人)
14	87	237	1,154

<油彩画講座の様子>



<版画講座の様子>



○事業名 文化芸術協働事業 事業決算額 6,082,371 円

催し物名	日数(日)	出品数(点)	観覧者数(人)
第78回安美展(美術の公募展)	18	511	4,736

催し物名	団体数(団体)	人数(人)	来場者数(人)	開催時期
文芸・技芸・趣味の集い	15	265	13,921 (内菊花展12,875)	10月8日～10日、 10月22日～24日、 11月3日～8日
第33回市民文芸まつり	応募数(句・首) 俳句 8,474 短歌 2,655	応募者(人) 7,050	46	11月28日 (発表大会)

※第54回市民芸能まつりはコロナ禍の影響を踏まえ中止

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(舞台) (公募により公演を補助)	ピアノとクラリネットの調べ	80
	弦楽器に触れ合おう	64
	安城市少年少女合唱団 第17回演奏会	255
	第2回 安城ヴォーカルフェスティバル	230
	三味線コンサート	206

※以下の3事業はコロナ禍の影響を踏まえ中止

- ・ビッグラバーズ・オーケストラ 第15回定期演奏会
- ・第39回 各流派共演安城詩吟道大会
- ・安城市民吹奏楽団 第48回定期演奏会

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(美術) (公募により展示を補助)	Kidsわかいめ展	655

○事業名 文化活動団体支援事業 事業決算額 1,820,000 円

名称	件数(件)
文化活動団体支援事業補助金	1(文化協会加盟団体数72)

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	30	青少年の家管理費	主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額	17,414,239	円	特定財源	使用料 1,835,194 円 財産収入 366,666 円 諸収入 42,000 円
予算現額	18,632,000	円		
不用額	1,217,761	円		

○事業名 青少年の家管理運営事務 事業決算額 17,414,239 円

青少年に研修の場と機会を提供するなど、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、体育室の利用の促進を図り、軽スポーツやレクリエーション普及の一翼を担った。

施設の利用状況

区分	青少年	一般	計
利用件数(件)	2,645	1,046	3,691
利用人数(人)	26,750	10,303	37,053

※4月20日～10月17日 夜間は21時までの短縮開館

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	35	青少年の家事業費		主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額		36,171,094	円	財産収入	64,000 円
予算現額		40,411,000	円	諸収入	44,384 円
不用額		4,239,906	円	特定財源	

○事業名 青少年健全育成事業 事業決算額 6,506,157 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

区分	団体数	主な取組内容
青少年健全育成会	36 団体	・街頭指導活動 ・安全マップの作製
青少年健全育成協議会	9 団体	・あいさつ運動 ・携帯スマホ教室 など

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

区分	被顕彰者数
明朗健全で他の模範となる児童・生徒	29 人
青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者	5 人 3 団体

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

内容	設置か所数
こども110番の家設置の推進	1,190 か所

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

令和3年度に実施した11学区については、十分な感染予防対策を施し、親子、他学年、親同士がふれあえる交流を図ることができた。

実施した学区及び参加者	主な実施内容
11 学区 1,590 人	・フットベースボール大会 ・ドッジボール大会 など

社会的困難を抱える若者の支援のために、当事者や親に対して相談支援などを実施した。

内容	実績			
相談支援	利用者数	85 人	相談回数	222 回
親の学習会(ほっと一息サロン)	参加者数	96 人	開催回数	6 回



〈作製した安全マップ〉



〈若者支援ガイドブック〉

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	35	青少年の家事業費	主管課	生涯学習部生涯学習課

○事業名 成人の日記念事業 事業決算額 5,606,803 円

成人となる自覚と社会の一員としての責任を再確認する契機となるよう成人式を開催した。令和3年度はコロナ対策のため中学校区別の2部制とした。

内容	参加者
日時:令和4年1月9日(日) 場所:東祥アリーナ安城	計 1,659 人
第1部:安城南、明祥、安城西、東山中学校区	第1部 837 人
第2部:安城北、桜井、安祥、篠目中学校区	第2部 822 人



○事業名 少年団体支援事業 事業決算額 5,673,701 円

子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの少年団体の活動に対する補助を行った。

少年団体	団体数	会員数
単位子ども会	106 団体	5,349 人
ボーイスカウト	4 団体	231 人
ガールスカウト	2 団体	70 人

○事業名 青年講座事業 事業決算額 546,175 円

次世代を担う青年の知識の向上や地域社会のリーダーの育成ため、ユースカレッジやヤングセミナーを開催した。

内容	講座数	受講者
第69期ユースカレッジ	23 講座	16 人
ヤングセミナー	12 講座	102 人



〈ユースカレッジの様子〉

○事業名 子ども運動広場補助事業 事業決算額 16,454,405 円

子ども運動広場を設置する町内会(24町内会)に、広場の管理運営に対する補助を行った。

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	50	安祥閣管理費	主管課	生涯学習部生涯学習課
決算額		7,541,295 円		なし
予算現額		7,635,000 円	特定財源	
不用額		93,705 円		

○事業名 安祥閣施設管理事業 事業決算額 7,541,295 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和4年度から2年間の管理運営を指定管理者としてコニックス株式会社に委託した。

施設の利用状況

項目	利用件数(件)	利用人数(人)
茶室、和室	739	8,952

※コロナ対策の一環として、年間通して利用制限あり

安祥閣事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
ヨガ講座	12	146
浴衣・着物着付け	1	1
計	13	147

※コロナ禍の影響により、指定事業を一部中止

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	55	図書館費	主管課	市民生活部アンフォーレ課	
決算額	559,027,807	円	使用料	1,209,234	円
予算現額	573,405,000	円	手数料	244,790	円
不用額	14,377,193	円	特定財源	369,810	円

○事業名 図書館資料貸出事業 事業決算額 96,630,444 円

市民の生涯学習拠点としての図書館のほか、公民館図書室等12か所のサービスポイントにおいて、貸出事業を実施した。
 コロナ禍の影響もあったが年間の個人貸出は前年度比約35万冊増、市民1人あたりの貸出冊数は10.35冊となり、コロナ禍前の状況に戻りつつある。

資料区分	蔵書合計(冊)	個人貸出(冊)	団体貸出(冊)	個人貸出利用者数(人)	
一般図書	540,823	1,043,983	6,676	一般	436,505
児童図書	258,917	758,085	158,618	児童	99,606
CD・DVD	16,448	91,341	13	合計	536,111
雑誌	27,964	63,773	100	図書館	296,747
合計	844,152	1,957,182	165,407	地区公民館等	239,364

○事業名 読書活動推進事業 事業決算額 3,773,930 円

○ 新美南吉の顕彰活動の継続

本市ゆかりの童話作家・新美南吉の顕彰、市制施行70周年及び令和5年の南吉生誕110年を記念して、第3回安城市新美南吉絵本大賞を実施するため、選考委員会を開催し、作品募集要項等を作成した。
 また、市内小学校3校9クラス・269人に南吉出前授業を実施した。

○ 安城版ブックスタート事業

子どもの読書推進と子育て支援を目的に、保健センターの4か月児健診時に絵本の配付を行った。コロナ禍の影響で、読み聞かせの実演や本の貸出は休止した。

実施回数(回)	対象者(人)	実施者(人)
45	1,587	1,543



〈おはなし会の様子〉

○ おはなし会・行事・講座等

こども向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	54	752
出前おはなし会等	256	8,340
行事(クリスマス会等)	14	204
延べ	324	9,296

一般向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	14	94
保護者対象の出前講座等	26	295
ボランティア等対象の講座	8	125
講演会・講座等	11	382
延べ	59	896

総合計(①+②) 383回・10,192人

○事業名 図書館ICT活用事業 事業決算額 340,772,602 円

ハイブリッド型図書館としての機能充実を図るため、ICT機器を更新した。また、必要なシステム等の保守・運用を行うとともに、データベース、電子書籍などを提供した。

主な事業	金額(円)	備考
図書館ICT機器更新委託料	264,696,559	ネットワーク、システム、情報機器類
図書館システム運用保守委託料	44,841,192	施設予約システムを含む
情報機器類保守委託料	2,992,000	電子新聞ディスプレイなど
利用者用パソコンデータベース使用料	3,870,229	15種類
電子書籍使用料	3,924,286	3,151タイトル・令和3年度貸出7,325回

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	60	歴史博物館管理費	主管課	生涯学習部文化振興課
決算額	146,412,017	円	使用料	1,189,064 円
予算現額	149,752,000	円	特定財源	
不用額	3,339,983	円		

○事業名 歴史博物館等施設管理事業 事業決算額 146,013,880 円

平成28年度から指定管理者制度を導入し、令和元年度から新たに5年間の指定管理者として管理運営の一部を安祥文化のさと地域運営共同体が行っている。

歴史博物館利用状況	利用者数(人)
博物館入館者	34,918
展示室観覧者(常設展・企画展・特別展含む)	29,932
文献資料室利用者	132
行事参加者	18,535
その他	8,548
延べ入館者合計	57,147

歴史博物館指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
体験講座	8	526
歴博演芸場など	6	628
展示関連イベント	23	10,508
歴博イベントなど	13	5,945
ナイトミュージアム	1	106
合計	51	17,713

市民ギャラリー・埋蔵文化財センター利用状況	利用者数(人・団体)
市民ギャラリー入館者	46,289
〃 利用団体	61
〃 延べ入館者	107,229
埋蔵文化財センター入館者	6,712

市民ギャラリー指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
自主展示	6	5,839
講座	5	62
展示関連イベント	10	137
ナイトミュージアム	1	35
合計	22	6,073

款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	65	歴史博物館事業費	主管課	生涯学習部文化振興課	
決算額	35,396,768	円	諸収入	435,200	円
予算現額	37,553,000	円	特定財源		
不用額	2,156,232	円			

○事業名 歴史博物館展示事業 事業決算額 20,344,190 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
企画展 「安城の今昔3 お米のモノがたりー知恵と工夫のむかしの道具ー」	75	5,700
特別展「美vid Ukiyo-e! 美人画浮世絵展」	51	4,731
特別展「加賀本多家ーその歴史と至宝ー」	38	3,850
企画展「THE 三河MANZAI」	32	2,375
特別展「女子のたしなみ～変わりゆく意識とくらし～」	38	3,126
合計	234	19,782

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
特別展・企画展記念講演会	8	277

<特別展「美vid Ukiyo-e!」エントランス>



<特別展「加賀本多家」企画展示室>



○事業名 歴史博物館講座等開催事業 事業決算額 779,448 円

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
歴博講座・入門講座	6	293
連続講座	10	252
松平シンポジウム	1	108
出前講座など	15	476
合計	32	1,129

<松平シンポジウム 会場:アンフォーレホール>



款	50	教育費			
項	25	社会教育費			
目	70	文化財保護費	主管課	生涯学習部文化振興課	
決算額	106,858,793	円	特定財源	国庫支出金	11,380,000 円
予算現額	114,054,000	円		寄附金	1,000,000 円
不用額	7,195,207	円		諸収入	93,624 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(1,600,000 円)				

○事業名 史跡整備事業 事業決算額 8,098,757 円

史跡本證寺境内整備検討会議等開催	5 回	ワークショップ「未来寺子屋」の開催	8 回
ワークショップ参加者の門前市開催(2回)	1,913 人	石垣保護のための大型土のう積載等	1 件

◎ 国史跡本證寺境内保存活用整備事業

学識経験者及び地元住民による整備検討会議を開催し、基本計画策定のための課題を協議した。市民参加による「歴史まちづくり」を進めるため、ワークショップ(WS)を開催し、参加者がイベントなどを企画、運営した。残念ながら、コロナ禍の影響により、中止したものもあった。崩壊が懸念された石垣を保護するため、大型土のうを積載し、傾いた築地塀を支保で支えた。



<WS参加者による門前市>



<WS参加者によるコスモス栽培>



<石垣を大型土のうで保護>

○事業名 文化財保護事業 事業決算額 9,399,549 円

市指定文化財の新規指定 木造 阿弥陀如来立像(本龍寺 和泉町)	1 件
国登録有形文化財(建造物)の新規登録 西心寺本堂・山門(川島町)	2 件



西心寺
本堂



西心寺
山門

○事業名 文化財啓発事業 事業決算額 1,332,544 円

安祥文化のさとまつりへの参加者	5,243 人	夏休み子ども考古学講座(2回実施)	29 人
出前授業等の実施(29回実施)	1,166 人	あおぞら歴史教室(3回実施)	32 人

○事業名 埋蔵文化財調査事業 事業決算額 73,678,138 円

発掘調査 の実施	発掘調査(本調査)実施	17 件	発掘のあゆみ展「発掘☆あんじょうの古代」	1,365 人
	試掘・確認調査実施	23 件	出土木製品保存処理点数	19 点
	埋蔵文化財有無照会	785 件	発掘調査報告書刊行数	2 冊

款	50	教育費		
項	25	社会教育費		
目	85	丈山苑管理費	主管課	生涯学習部文化振興課
決算額	42,563,835	円		なし
予算現額	43,448,000	円	特定財源	
不用額	884,165	円		

○事業名 丈山苑管理事務 事業決算額 42,563,835 円

平成18年度に指定管理者制度を導入し、令和元年度から5年間の指定管理者としてピーアンドピー・深津園芸共同事業体が管理運営を行っている。

丈山苑利用状況

入苑者数	27,399	人
呈茶数	18,586	服
部屋利用者数	703	人

丈山苑事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
コンサートなど	12	1,251
茶会	3	923
展示会	11	5,637
その他	5	416
夜間開苑	3	760
合計	34	8,987

<新緑茶会>



<箏曲の調べ>



款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	5	保健体育総務費		主管課	生涯学習部スポーツ課
決算額		170,008,362	円	使用料	3,773,610 円
予算現額		202,739,000	円	県支出金	1,657,000 円
不用額		32,730,638	円	特定財源	諸収入 3,321,290 円

○事業名 国際・全国大会推進活動事業 事業決算額 26,003,014 円

「みるスポーツ」を推進するため、オリンピック関連事業や全国大会などを実施した。
 東京2020オリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバル、カナダ女子ソフトボール代表チームの事前合宿受け入れなどのオリンピック関連事業を実施した。
 また、令和元年から始まった全日本大学女子ソフトボール選手権大会については、コロナ禍の影響により、8月から11月に開催日程を延期し実施した。

名称	開催日
東京2020オリンピック聖火リレー	4月6日
東京2020オリンピックソフトボール日本代表選手壮行会	4月29日
カナダ女子ソフトボール代表チーム強化合宿	5月1日～5月13日(中止)
カナダ女子ソフトボール代表オンライン交流(事前・事後)	6月10・18・22日、11月17日
カナダ女子ソフトボール代表チームオリンピック直前合宿	7月7日～7月17日
東京2020パラリンピック聖火フェスティバル	8月14日
全日本大学女子ソフトボール選手権大会(8月26日～29日延期)	11月10日～11月12日

＜東京2020オリンピック聖火リレー＞

安城市体育館からアンフォーレまでの区間を10人のランナーが聖火をつないだ



＜カナダ女子ソフトボール代表チーム
オリンピック直前合宿＞

カナダチーム来日前にオンライン交流を実施した里町小学校・安城西中学校の児童・生徒が、合宿期間中に選手と交流を実施し、練習試合で選手を応援した



○事業名 ホームチームサポーター事業 事業決算額 2,007,871 円

ソフトボールやバスケットボールの日本リーグホームゲームを開催するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック開催関連イベントを実施した。その一方で、各チーム所属選手による技術指導会や市外での公式戦応援バスツアーは中止とした。

デンソーブライトペガサス	東京2020オリンピックソフトボール出場選手壮行会(4/29) 日本女子ソフトボールリーグ安城大会開催(4/10・11、9/11・12)2,669人 オリンピック出場2選手の安城市市民栄誉賞授与式(9/22)
アイシン ウィングス	バスケットボール女子日本リーグ安城大会開催(11/6・7)1,231人
GTRニッセイ	GTRニッセイ応援バスツアー(1/15:中止)
3チーム共通	インスタグラム、専用HP、市内公民館などでの事業PR 大会や施設で『安城から日本一』の横断幕を活用した応援

款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	5	保健体育総務費	主管課	生涯学習部スポーツ課

○事業名 スポーツ振興計画推進事業 事業決算額 1,087,160 円

スポーツ推進審議会を開催し、平成28年から令和7年までの第2次スポーツ振興計画の進捗状況や現状の審議を行った。
また、令和3年度から4年度にかけて、第2次スポーツ振興計画の中間見直しを行うにあたり、アンケート調査の実施と計画見直しの素案を作成した。

○事業名 地域スポーツ振興事業 事業決算額 11,244,924 円

スポーツ推進委員の活動や学校施設開放事業、歩けランニング運動など地域で活動するグループの支援を行った。ラジオ体操普及の取り組みとして、小学1年生にラジオ体操教本を配布した。

主な内容	参加状況など
地域スポーツ振興事業(地域で行うスポーツ事業)	24事業 2,670人
「おはよう！ふれあいラジオ体操会」の開催	94会場、42日間、延べ15,203人
市民地域スポーツ交流会事業	6中学校区 779人
学校施設スポーツ開放事業	開放回数9,637回 利用者数180,934人

<おはよう！ふれあいラジオ体操会>



<ミニテニススクール>



○事業名 競技スポーツ振興事業 事業決算額 24,248,614 円

安城選手権大会夏季水泳競技会を開催し、競技スポーツの振興・育成を図った。秋季競技会や冬季スキー競技会については、コロナ禍の影響により中止とした。スクールや教室、講習会などをNPO法人安城市体育協会に委託して開催したが、コロナ禍の影響を踏まえ一部中止とした。

主な内容	参加状況など
安城選手権大会(夏季水泳は開催、秋季・冬季スキーは中止)	147人
スポーツスクール・教室の開催事業(1・2・3期ともに一部中止及び人数制限)	年3期 71講座 2,044人

<安城選手権大会夏季水泳競技会>



<スポーツスクール>



款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	10	学校保健費		主管課	教育振興部学校教育課
決算額		108,874,579	円	国庫支出金	212,000 円
予算現額		117,831,000	円	特定財源	諸収入 5,892,820 円
不用額		8,956,421	円		

○事業名 児童生徒保健事業 事業決算額 100,163,682 円

児童生徒の健康管理のため、学校医の委嘱及び健康診断等を実施した。

委嘱した学校医などの人数

区分	学校医(人)	眼科医(人)	耳鼻科医(人)	歯科医(人)	薬剤師(人)
小学校	21	7	6	21	23
中学校	10			10	
計	30(※)	7	6	31	23

※1名兼務

児童生徒に対する各種検査を業者委託により実施

学年 検査項目	小学校(年)						中学校(年)			備考
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
心電図検査	○			○			○			
血液検査				○			○			希望者のみ

就学時健康診断を実施し、受診者総数1,734人(新入学予定者)に対し延べ1,060件の指導勧告を行った。

学校管理下におけるけがの医療費などに対し、総額12,006,930円の給付金が支給された。

子ども医療費等助成制度により、本来本人負担する医療費の3割については無料であるため、上記の給付金のうち、市が負担している8,435,437円を一般会計へ返還し、残りの3,571,493円を保護者へ支払った。

款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	15	体育施設管理費	主管課	生涯学習部スポーツ課	
決算額	161,957,493	円	使用料	27,618,329	円
予算現額	164,967,000	円	諸収入	1,818,000	円
不用額	3,009,507	円	特定財源		

○事業名 屋外体育施設管理事業 事業決算額 161,957,493 円

総合運動公園内屋外施設、和泉公園運動広場、西部グラウンドゴルフ場、秋葉公園テニスコートの維持及び管理を行った。

総合運動公園内の夜間照明設備をLEDに更新する改修工事を行った。

屋外体育施設利用状況

区分	令和3年度利用人数(人)	令和2年度利用人数(人)
陸上競技場	40,026	3,973
野球場	38,694	18,811
テニスコート	81,497	74,164
多目的グラウンド	34,445	30,609
ソフトボール場	33,307	22,267
和泉公園運動広場	25,698	17,946
西部グラウンドゴルフ場	8,014	8,168
秋葉公園テニスコート	17,736	12,603
計	279,417	188,541

※令和2年度及び令和3年度はコロナ禍の影響により利用人数が減少

※令和2年度はコロナ対策のため、4月11日から5月31日まで全施設を休業

※令和2年度は7月から3月まで改修工事により陸上競技場を休業

総合運動公園等芝生・樹木管理業務委託料	17,655,000 円
体育施設管理業務(シルバー)委託料	12,074,597 円
陸上競技場兼用サークル等撤去修繕	6,567,000 円
第2駐車場チェーンオートゲート修繕	3,278,000 円
総合運動公園照明設備更新工事	60,649,600 円



【第2駐車場チェーンオートゲート修繕】



【照明設備更新工事(第1駐車場)】

款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	20	体育館管理費		主管課	生涯学習部スポーツ課
決算額		66,280,239	円	使用料	15,391,583 円
				諸収入	4,792,577 円
予算現額		69,287,000	円	特定財源	
不用額		3,006,761	円		

○事業名 体育館施設管理事業 事業決算額 66,280,239 円

スポーツを通じて、体力・健康の維持増進を図るため、体育館施設の維持及び管理を行った。

体育館利用状況

区分	令和3年度利用人数(人)	令和2年度利用人数(人)
体育場	58,746	46,545
ランニングコース	316	573
卓球場	34,882	36,145
剣道場	13,571	10,025
柔道場	12,682	8,631
弓道場	4,405	3,604
会議室	3,758	2,784
大会議室	10,823	7,236
計	139,183	115,543

※令和2年度及び令和3年度はコロナ禍の影響により利用人数が減少

※令和2年度はコロナ対策のため、4月8日から5月31日まで休業

体育館清掃業務委託料	14,929,200 円
駐車場警備業務委託料	6,410,800 円
東祥アリーナ安城建築設備等定期検査業務委託料	2,640,000 円
空調設備等点検業務委託料	1,738,000 円
自家用電気工作物保安全管理業務委託料	1,570,800 円
室内競技表示盤点検業務委託料	1,056,000 円



【東祥アリーナ安城(安城市体育館)】

款	50	教育費		
項	30	保健体育費		
目	25	レジャープール管理費	主管課	生涯学習部スポーツ課
決算額	117,013,943	円	使用料	514,119 円
予算現額	117,152,000	円	特定財源	
不用額	138,057	円		

○事業名 レジャープール施設管理事業 事業決算額 117,013,943 円

環境クリーンセンターのごみの焼却熱を利用した、レジャー型温水プールを平成11年にオープン。平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から新たに5年間契約した(指定管理者:TAC・テルウェル共同事業体)。

レジャープール利用状況

区分	令和3年度利用人数(人)	令和2年度利用人数(人)
プール個人	118,981	81,555
プール専用	23,673	8,648
トレーニングルーム	22,262	15,766
計	164,916	105,969

※令和2年度及び令和3年度はコロナ禍の影響により利用人数が減少

※令和2年度はコロナ対策のため、3月1日から5月31日まで休業

指定管理料	96,126,000 円
レジャープール空調設備更新修繕	11,880,000 円
ろ過装置ろ材取替ほか修繕	7,852,900 円



【安城市レジャープール 全景】



【安城市レジャープール 内部】

款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	30	スポーツセンター管理費		主管課	生涯学習部スポーツ課
決算額		164,210,831	円	使用料	28,856,670 円
予算現額		189,672,000	円	諸収入	657,000 円
不用額		25,461,169	円		

○事業名 スポーツセンター施設管理事業 事業決算額 164,210,831 円

体力・健康の維持増進のため、だれでも気軽に利用できるスポーツ施設として管理・運営を行った。

スポーツセンター利用状況

区分	令和3年度利用人数(人)	令和2年度利用人数(人)
アリーナ	38,875	24,315
会議室	956	371
プール個人	31,060	18,038
プール専用	8,140	5,006
エアロビクスルーム	2,809	2,230
トレーニングルーム	26,148	14,296
計	107,988	64,256

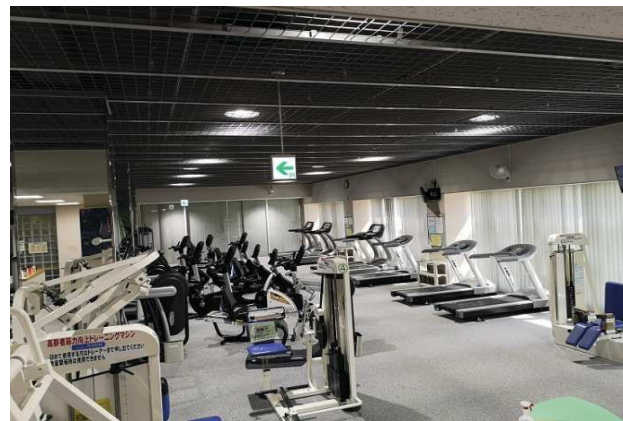
※令和2年度及び令和3年度はコロナ禍の影響により利用人数が減少

※令和元年8月から令和2年7月まで改修工事のため休業

総合受付・プール監視・トレーニング等委託料	49,166,000 円
機械設備運転管理業務委託料	40,662,600 円
コージェネ発電設備遮断器修繕	1,298,000 円
トレーニングルームマシン更新(5台)	4,196,830 円



【安城市スポーツセンター】



【トレーニングルーム】

款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	35	学校給食共同調理場費	主管課	教育振興部総務課	
決算額	2,164,164,410	円	使用料	18,373	円
予算現額	2,228,263,000	円	諸収入	889,066,794	円
不用額	64,098,590	円	特定財源		

給食実施状況

区分	学校・園数	給食数/日	給食実施日数	年間調理食数
小学校	21 校	12,148 食	191 日	2,225,124 食
中学校	8 校	6,146 食	191 日	1,076,015 食
認定こども園	4 園	703 食	231 日	142,325 食
保育園	23 園	3,808 食	232 日	836,902 食
サルビア学園	1 園	83 食	219 日	16,879 食
調理場	—	220 食	—	45,668 食
計	57 施設	23,108 食	—	4,342,913 食

注) 給食数/日は、令和3年4月1日時点の基本食数(教職員などを含む食数)

○事業名 給食共同調理場運営事業 事業決算額 1,926,218,003 円

給食共同調理場の管理運営を公益財団法人安城市学校給食協会に委託するとともに、運営の支援を実施した。また、成長期における児童生徒及び園児の健全な心身の発達と豊かな食生活を実現するため、学校給食協会、栄養教諭、市栄養士などが協力し食育を推進するとともに、子育て支援の一環として、第3子以降学校給食費無料化事業を実施した。

学校給食協会へ委託した内容

給食用物資購入(総務課負担分)	894,414,056 円
(内訳) 主食(パン、ごはん、麺)	193,460,973 円
牛乳	182,623,289 円
副食(主菜・副菜など)	515,095,466 円
その他(テスト調理、パン個包装など)	3,234,328 円
調理場管理	224,644,344 円
調理場緊急修繕、施設の光熱水費、腸内細菌・ノロウイルス検査など	
学校給食協会運営費補助金(食育推進事業)	305,682 円
出前講座の開催	保育園等4回202人 小学校3回72人
給食に関する思い出の作品募集	応募数 作文31点、絵画72点、メッセージ198点
学校給食協会運営費補助金(調理業務)	577,671,598 円
給食配送業務委託(安城トラック事業協同組合)	136,589,200 円
第3子以降学校給食費無料化事業	63,573,109 円

区分	小学校	中学校	計
認定者数	1,172 人	171 人	1,343 人
給食費補助金額	54,579,919 円	8,993,190 円	63,573,109 円

○事業名 給食共同調理場施設管理事業 事業決算額 107,684,965 円

給食共同調理場の計画的修繕及び施設維持管理を行った。

電気料	41,934,133 円
修繕料(中部調理場照明設備修繕など56件)	45,846,466 円
委託料(昇降機保守点検など5件)	2,463,249 円
工事請負費(中部調理場検収室空調機改修)	7,040,000 円
備品購入費(配送用コンテナなど8件)	9,562,234 円

○事業名 給食総務事務事業 事業決算額 130,261,442 円

給食事業全般にかかる給食総務事務を行った。

学校給食協会運営費補助金(管理費)	92,093,235 円
-------------------	--------------

款	50	教育費			
項	30	保健体育費			
目	80	学校給食共同調理場建設費	主管課	教育振興部総務課	
決算額	324,117,370	円	繰越金	70,500,000 円	
予算現額	334,221,000	円	特定財源		
不用額	10,103,630	円			

○事業名 北部学校給食施設整備事業 事業決算額 324,117,370 円

昭和62年4月に開設した北部学校給食共同調理場は、施設の経年劣化や設備の能力不足により移転工事を進め、令和2年度末までに本体工事を完了し、令和3年9月からの給食提供開始に向けて、外構工事や場内で使用する備品や消耗品の整備を実施した。

新調理場は、最新の学校衛生管理基準へ対応するとともに、専用のアレルギー食調理室を整備した。また、食育の拠点施設として活用していくため、調理工程見学通路及び研修会議室を設置した。

令和3年度実績 324,117,370 円

項目	主な業務内容	事業費
需用費	給食配送用消耗品、パンフレットなど	104,911,499 円
工事請負費	外構工事、雨水貯留槽工事	162,411,700 円
備品購入費	厨房備品など	56,794,171 円

施設の概要

敷地面積 9,731.28㎡

鉄骨造2階建 延床面積 6,049.30㎡(外倉庫、自転車置場含む)

調理能力 10,000食/日

その他特徴

- ・最新の衛生管理基準に対応したドライシステム方式
- ・アレルギー食調理室の設置
- ・調理工程見学通路及び研修会議室の整備



煮炊調理室



アレルギー食調理室

総事業費(平成28年度から令和3年度まで) 4,154,903,409 円

項目	主な業務内容	事業費
基本設計など	基本設計、実施設計など	75,621,600 円
用地費	用地取得費	309,202,179 円
工事費など	建築工事(主体、電気、管、空調)、外構工事など	2,767,651,700 円
備品・消耗品	厨房据付備品、配送・事務用備品、食器等消耗品など	985,692,180 円
その他	建築確認、水道工事負担金、工事用借地料など	16,735,750 円

款	60	公債費			
項	5	公債費			
目	5	元金		主管課	総務部財政課
決算額	3,059,104,511	円	特定財源	使用料	43,524,806 円
予算現額	3,059,105,000	円			
不用額	489	円			
○事業名 公債費元金償還事務 事業決算額 3,059,104,511 円					
令和2年度をもって償還を完了した市債の元金償還分が減少した一方、令和元年度に発行した市債の元金償還を開始したことなどにより、前年度に比べ162,693千円余の増加となった。					
借入先別償還元金					
			借入先	金額(円)	
			財務省	231,641,397	
			総務省	330,561,664	
			公営企業金融公庫・地方公共団体金融機構	13,403,003	
			銀行等	2,476,164,447	
			共済組合等	7,334,000	
			合計	3,059,104,511	

款	60	公債費			
項	5	公債費			
目	10	利子		主管課	総務部財政課
決算額	62,532,705	円	特定財源	使用料	3,676,842 円
予算現額	65,533,000	円			
不用額	3,000,295	円			
○事業名 公債費利子償還事務 事業決算額 62,532,705 円					
令和2年度をもって償還を完了した市債の利子償還分が減少したことなどにより、前年度に比べ9,140千円余の減少となった。					
借入先別償還利子					
			借入先	金額(円)	
			財務省	8,772,780	
			総務省	17,228,776	
			公営企業金融公庫・地方公共団体金融機構	346,139	
			銀行等	36,104,563	
			共済組合等	80,447	
			合計	62,532,705	

特 別 会 計

会計	国民健康保険事業特別会計				
主管課	福祉部国保年金課		財源内訳	国民健康保険税	3,310,490,662 円
				国庫支出金	9,009,000 円
歳入総額	15,547,759,109 円			県支出金	9,562,059,069 円
歳出総額	14,115,640,789 円			繰入金	1,059,054,864 円
差引額	1,432,118,320 円			諸収入等	48,548,933 円
				繰越金	1,558,596,581 円

国民健康保険事業は、原則として被用者保険等の適用者以外のすべての人を被保険者とし、その疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な給付を行った。

なお、平成30年度からは県が財政運営の責任主体となり、制度の安定化を図っている。

国保加入状況(年間平均数)

世帯数	20,476 世帯
被保険者数	32,933 人

国民健康保険税の状況(現年分)

収納率	96.93 %
1人当たり調定額(医療分)	60,307 円
1人当たり調定額(後期分)	29,464 円
1人当たり調定額(介護分)	35,141 円

給付の状況

保険給付費	9,258,576,649 円
総医療費	11,106,033,355 円
給付件数	535,500 件
1人当たり給付件数	16.3 件
1人当たり療養諸費	247,274 円

○事業名 一般被保険者療養給付費支給事務 事業決算額 8,077,363,007 円

一般被保険者が治療を受けたときの自己負担額を除いた保険者負担分の給付を行った。

○事業名 一般被保険者高額療養費支給事務 事業決算額 1,039,263,555 円

一般被保険者の自己負担限度額を超えた負担分について、高額療養費を支給した。

○事業名 出産育児一時金支給事務 事業決算額 37,169,110 円

被保険者が出産したとき、産科医療補償制度加入分娩機関での出産の場合42万円、その他の場合は40.4万円(令和4年1月1日以降は40.8万円)を支給した。

○事業名 葬祭費支給事務 事業決算額 8,650,000 円

被保険者が死亡したときに葬祭を行った人に5万円を支給した。

○事業名 国民健康保険事業費納付金事務 事業決算額 4,544,053,391 円

国民健康保険事業費納付金を県に支払った。

○事業名 特定健康診査等事業 事業決算額 123,082,327 円

40歳以上の被保険者に対して、生活習慣病予防のための特定健康診査及び特定保健指導を実施した。

○事業名 健康増進事業 事業決算額 12,104,317 円

ジェネリック医薬品に係る希望ケースの配布及び利用差額通知の送付、健康増進などに関する広報折込チラシの配布、ヤング健診(20歳以上40歳未満)の実施、医療費通知の送付、スマホドックなどを行った。

会 計	土地取得特別会計		
主管課	総務部財政課		財産収入 251,219 円 繰越金 549,869 円
歳入総額	801,088	円	財源内訳
歳出総額	252,000	円	
差引額	549,088	円	

○事業名 土地開発基金繰出事務 事業決算額 252,000 円

土地開発基金において先行取得した用地を一般会計で取得し、その際の運用収入などを土地取得特別会計に収入した上で、土地開発基金に繰出した。

令和3年度については、運用収入がなかった(一般会計による用地の取得を行わなかった)ため、土地開発基金において発生した利子分のみを土地取得特別会計に収入し、同基金に繰出した。

土地開発基金

令和3年度末積立残高 622,613,000 円

(参考) 土地取得特別会計令和2年度実績

歳入 1,458,869 円

歳出 909,000 円

会 計	有料駐車場事業特別会計		
主管課	建設部維持管理課		使用料 197,460,596 円
歳入総額	543,429,327 円	財源内訳	財産収入 365,000 円
歳出総額	207,801,244 円		諸収入 1,227,400 円
差引額	335,628,083 円		繰越金 344,376,331 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(2,000,000 円)		

○事業名 自動車・自転車有料駐車場事業 事業決算額 138,126,792 円

指定管理者 株式会社日本メカトロニクス
指定管理期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日
指定管理料(5年総額) 367,641,582 円
指定管理料(令和3年度分) 73,902,686 円

自動車駐車場利用状況

駐車場名	収容台数(台)	駐車台数(台)	
		年間	1日平均
御幸本町駐車場	72	24,418	67
安城駅東駐車場	76	21,727	60
安城駅西駐車場(西棟)	222	57,147	157
安城駅西駐車場(東棟)	391	85,732	235
安城駅西駐車場(屋外)	48	30,814	84
安城駅前第1駐車場	9	33,987	93
安城駅前第2駐車場	9	8,943	25
安城駅北口広場駐車場	4	5,049	14
三河安城駅南駐車場	15	33,661	92
三河安城駅北駐車場	10	7,703	21
新安城駅北第1駐車場	26	17,007	47
新安城駅北第2駐車場	12	2,992	8
新安城駅南駐車場	280	114,625	314
北明治駐車場	57	13,258	36
計	1,231	457,063	1,253

自転車駐車場利用状況

駐車場名	収容台数(台)	駐車台数(台)	
		年間	1日平均
安城駅自転車駐車場	1,770	437,211	1,198
安城駅北口自転車駐車場	658	222,128	609
計	2,428	659,339	1,807

○事業名 有料駐車場施設整備基金積立事務 事業決算額 40,365,000 円

令和3年度末積立残高 201,088,000 円

会 計	安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計		
主管課	都市整備部区画整理課		事業収入 1,658,007,893 円
歳入総額	2,182,747,829 円	財源内訳	使用料 950 円
歳出総額	1,138,849,362 円		手数料 293,810 円
差引額	1,043,898,467 円		国庫支出金 168,715,000 円
(上記のうち 翌年度繰越額)	(76,330,000 円)		県支出金 3,600,000 円
			繰入金 277,961,985 円
			諸収入 10,069 円
			繰越金 74,158,122 円

事業施行期間 平成11年度～令和6年度
 施行面積 93.81ha

事業進捗状況

項目	事業計画	令和3年度 実績	令和3年度末	
			累計	進捗率
仮換地指定面積	60.16 ha	- ha	60.16 ha	100.0 %
建物移転戸数	462 戸	1 戸	462 戸	100.0 %
道路築造延長	25,148 m	449 m	24,916 m	99.1 %
仮換地使用収益開始面積	60.16 ha	5.76 ha	58.12 ha	96.6 %
保留地処分面積	56,271 m ²	12,281 m ²	51,910 m ²	92.3 %

○事業名 桜井換地事業 事業決算額 480,311,059 円

建物移転を進めるとともに、事業計画及び実施計画変更業務や換地処分に向けた換地計画準備業務、出来形確認測量業務、仮清算業務などを行った。また、保留地処分の促進のため、広報活動を積極的に行った。

事業内容	件数(件)	事業費(円)
物件移転補償(建物移転など)	17	111,302,200
営業補償	1	518,300
損失補償	7	11,178,879
整地補償	13	15,292,800
事業計画及び実施計画変更業務委託	1	9,460,000
街区画地測設等業務委託	2	13,740,100
換地計画準備業務委託	1	4,510,000
出来形確認測量等業務委託	1	88,423,500
仮清算業務委託	1	24,750,000
保留地処分チラシ作成業務委託	2	1,562,000

○事業名 桜井施設整備事業 事業決算額 377,165,971 円

都市計画道路豊田西尾線、桜井南線及び区画道路などの整備を行った。

事業内容	件数(件)	事業費(円)
道路築造及び関連工事	13	301,356,360
整地工事	1	7,635,100

○事業名 桜井区画整理事業債元金償還事務 事業決算額 173,024,452 円

○事業名 桜井区画整理事業債利子償還事務 事業決算額 1,577,456 円

会 計	介護保険事業特別会計				
主管課	福祉部高齢福祉課		財源内訳	保険料	2,698,627,056 円
歳入総額	11,282,169,661	円		手数料	292,971 円
歳出総額	10,710,843,315	円		国庫支出金	2,096,753,762 円
差引額	571,326,346	円		支払基金交付金	2,579,930,348 円
				県支出金	1,420,413,161 円
				財産収入	879,000 円
				繰入金	1,673,602,236 円
				諸収入	6,528,791 円
				繰越金	805,142,336 円

介護保険事業は、保険者を安城市とし、65歳以上の第1号被保険者及び特定疾病に該当する40歳から64歳までの第2号被保険者のうち要介護、要支援認定を受けた人を対象に、介護保険給付を行った。

また、要介護状態などになることを予防するとともに、一人ひとりが住み慣れた地域でいつまでも生活できるよう支援することを目的とした地域支援事業の中で、要支援1、2などの軽度者に対し、介護予防や生活支援のサービスを提供する介護予防・日常生活支援総合事業を行った。

被保険者数(令和4年3月31日現在)

第1号被保険者(65歳以上)	40,826 人
第2号被保険者(40歳以上65歳未満)	65,093 人

第1号被保険者の保険料

区分	月額(円)	年額(円)	保険料率
第1段階	2,116(1,058)	25,392(12,696)	0.40(0.20)
第2段階	3,174(1,852)	38,088(22,218)	0.60(0.35)
第3段階	3,439(3,174)	41,262(38,088)	0.65(0.60)
第4段階	4,232	50,784	0.80
第5段階	5,290	63,480	1.00
第6段階	6,084	73,002	1.15
第7段階	6,877	82,524	1.30
第8段階	7,935	95,220	1.50
第9段階	8,993	107,916	1.70
第10段階	10,051	120,612	1.90
第11段階	11,109	133,308	2.10
第12段階	12,167	146,004	2.30
第13段階	12,696	152,352	2.40
第14段階	13,225	158,700	2.50

認定申請状況 申請件数

新規	1,652
更新等	3,857
計(件)	5,509

認定審査会開催数

216回

要介護・要支援認定者数(令和4年3月31日現在)

	第1号被保険者(人)	第2号被保険者(人)	計(人)
要支援1	1,169	30	1,199
要支援2	833	42	875
要介護1	1,197	11	1,208
要介護2	830	29	859
要介護3	567	20	587
要介護4	764	25	789
要介護5	450	25	475
計(人)	5,810	182	5,992

※第1～第3段階のカッコ内の数値は、低所得者保険料軽減適用後の数値

保険料収納状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)
現年度分特別徴収保険料	2,509,817,225	2,509,817,225	100.0%
現年度分普通徴収保険料	183,923,401	177,668,639	96.6%
滞納繰越分普通徴収保険料	18,778,087	7,129,814	38.0%
計	2,712,518,713	2,694,615,678	99.3%

※収入済額は実収入額から還付未済額を控除した金額を計上

保険給付状況

区分	金額(円)
介護サービス等諸費	8,602,110,383
介護予防サービス等諸費	339,876,284
その他諸費	5,587,058
高額介護サービス等費	212,991,438
高額医療合算介護サービス等費	31,085,365
特定入所者介護サービス等費	145,536,266
計	9,337,186,794

地域支援事業状況

区分	金額(円)
介護予防・生活支援サービス事業費	275,866,971
一般介護予防事業費	45,084,420
包括的支援事業費・任意事業費	343,809,319
その他諸費	562,046
計	665,322,756

介護給付費準備基金積立金 令和3年度末積立残高 745,287,000 円

会 計	後期高齢者医療特別会計				
主管課	福祉部国保年金課		財源内訳	保険料	2,071,678,000 円
歳入総額	2,378,977,562 円			繰入金	278,324,162 円
歳出総額	2,370,480,562 円			諸収入	3,392,300 円
差引額	8,497,000 円			繰越金	25,583,100 円

安城市と愛知県後期高齢者医療広域連合の役割分担

安城市	保険料の徴収、保険証などの引渡し 各種申請届出の受付、制度に関する広報及び窓口相談
愛知県後期高齢者医療広域連合	保険料の決定、医療の給付、保険証の発行

保険料率と金額(令和2、3年度)

均等割額(円)	所得割率(%)	限度額(円)
48,765	9.64	640,000

被保険者数(月平均) 20,585 人

保険料収納状況(現年度分)

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)
特別徴収保険料	1,200,457,800	1,200,457,800	100.0
普通徴収保険料	866,873,100	865,288,300	99.8
計	2,067,330,900	2,065,746,100	99.9

※ 収入済額は、実収入額から還付未済額を控除した金額を計上

○事業名 後期高齢者医療保険料徴収事務 事業決算額 8,522,922 円

保険料徴収事務費

区分	金額(円)
電算処理事務委託料	5,057,000
収納コールセンター委託料	892,000
郵送費用	2,107,476
口座振替手数料など	466,446

収納コールセンター：民間業者に委託し、電話、文書等により納付勧奨を行った。

	件数(件)	金額(円)
催告	332	6,688,900
収納	134	3,464,400

○事業名 後期高齢者医療広域連合納付金事務 事業決算額 2,359,233,440 円

愛知県後期高齢者医療広域連合への保険料等負担金

区分	金額(円)
保険料	2,088,766,300
(内訳)	
現年度分特別徴収保険料	1,202,304,200
現年度分普通徴収保険料	857,586,700
滞納繰越分普通徴収保険料	3,104,800
過年度保険料(清算分)	25,770,600
保険基盤安定負担金	269,801,240
延滞金	665,900

○事業名 後期高齢者医療保険料還付事務 事業決算額 2,719,400 円

過誤納付された過年度保険料を還付した。

企 業 会 計

令和3年度安城市水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

本市の水道事業は、毎日の生活に欠くことのできない基盤事業として、昭和34年に中部浄水場（現在の中部配水場）から給水を開始して以来、安全で良質な水を供給し、市民の健康に寄与するため、諸施設の建設及び維持管理に努めてきました。

令和3年度においても、水の安定供給を図るため、「安城市新水道ビジョン」に基づき、計画的な施設及び管路の耐震化や更新を推進するとともに、効率的な事業運営に取り組みました。

ア 業務状況

本年度末の給水人口は188,949人で前年度と比較し0.43%減少しました。また、給水人口を総人口189,061人で除した普及率は99.94%でした。

配水量は20,411,801 m³となり前年度と比較し1.15%減少しました。また、料金収入に影響を及ぼす有収水量は19,805,204 m³で、前年度と比較して0.93%減少しました。

イ 収益的収支状況（金額は消費税及び地方消費税抜き）

本年度における事業収益は3,178,453千円で前年度と比較して2.96%（96,865千円）減少しました。これは、工事負担金として一般会計繰入金が増加したことが主な要因です。

事業費用は、2,760,558千円で前年度と比較して1.74%（48,932千円）減少しました。これは工事請負費が減少したことによるものです。

このことにより、純利益は前年度と比較して47,932千円減少し417,895千円となりました。

ウ 資本的収支状況（金額は消費税及び地方消費税込み）

本年度における資本的収入は371,758千円、資本的支出は1,513,177千円で、差引き1,141,419千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、重要給水施設への重要管路の耐震化工事や、老朽管の布設替工事、土地区画整理事業や下水道事業などと同調して配水管の布設工事を行いました。

北部浄水場においては、2号配水ポンプ更新工事等を行いました。

エ まとめ

人口減少や節水機器の普及等の影響による水需要の動向を見極めながら、今後も計画的かつ効率的な事業運営による経営基盤の強化やサービスの向上に努めてまいります。また、災害や感染症などの予測が困難な事象への対応など多様な課題に向き合い、安全で安心な水道水を安定的に供給していくことを通じて、使用者と地域社会に一層信頼される水道事業を目指してまいります。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、給水人口及び有収水量の減少に伴う給水収益の減少により1.42ポイント減の115.18%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比12.38ポイント増の112.11%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を上回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.46ポイント増の44.76%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比0.15ポイント増の12.56%と施設の老朽化が進んでいるのに対して、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は0.54ポイント減の0.75%となりました。今後も将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設更新を行ってまいります。

<経営指標の推移>

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収支比率 ^{※1}	119.87%	119.85%	116.91%	116.60%	115.18%
料金回収率 ^{※2}	116.41%	116.05%	112.60%	99.73%	112.11%
有形固定資産減価償却率 ^{※3}	43.71%	43.53%	43.99%	44.30%	44.76%
管路経年化率 ^{※4}	9.70%	11.04%	11.55%	12.41%	12.56%
管路更新率 ^{※5}	1.03%	0.87%	0.95%	1.29%	0.75%

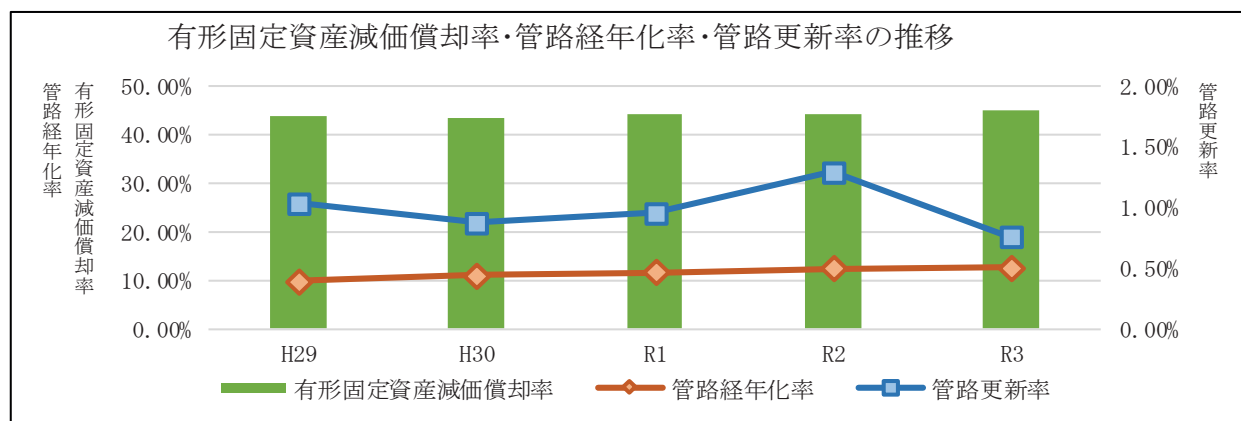
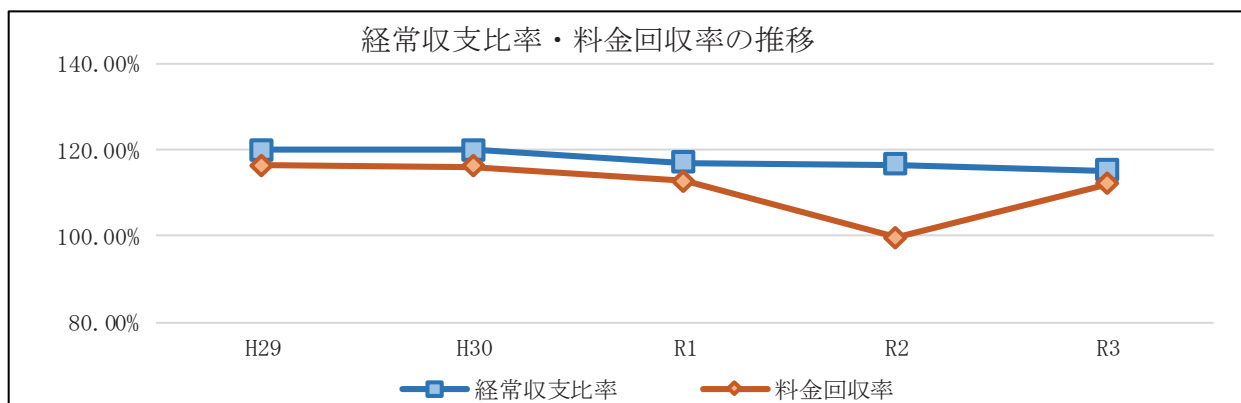
※1 経常収益÷経常費用

※4 法定耐用年数を経過した管路延長÷管路延長

※2 給水収益÷(費用合計-長期前受金戻入)

※5 当該年度に更新した管路延長÷管路延長

※3 有形固定資産減価償却累計額÷有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価



(3) 業務状況に関する事項

△印は減

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減
給 水 人 口	(人)	188,949	189,758	△ 809
配 水 量	総 量 (m ³)	20,411,801	20,649,009	△ 237,208
	1日最大 (m ³)	61,335	61,251	84
	1日平均 (m ³)	55,923	56,573	△ 650
有 収 水 量	(m ³)	19,805,204	19,991,837	△ 186,633
有 収 率	(%)	97.03	96.82	0.21
県 水 受 水 量	(m ³)	14,521,813	14,810,040	△ 288,227

(4) 議会議決等の事項

議案等番号	件 名	提出年月日	議決等年月日
報 告 第 8 号	予算の繰越しについて	R3.6.4	—
認 定 第 9 号	令和2年度安城市水道事業会計決算について	R3.9.1	R3.9.27
第 6 3 号 議 案	損害賠償の額の決定及び和解について	R3.9.1	R3.9.27
第 6 4 号 議 案	令和2年度安城市水道事業剰余金の処分について	R3.9.1	R3.9.27
第 1 1 号 議 案	安城市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R4.3.2	R4.3.22
第 1 8 号 議 案	安城市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	R4.3.2	R4.3.22
第 2 5 号 議 案	令和3年度安城市水道事業会計補正予算(第1号)について	R4.3.2	R4.3.10
第 3 4 号 議 案	令和4年度安城市水道事業会計予算について	R4.3.2	R4.3.22

(5) 行政官庁認可事項

協議(申請)年月日	協議(申請)先	件 名	同意(決定)年月日
			同意(決定)番号
R3.12.15	厚生労働省	第6次事業変更届出	R3.12.15
			薬生水収1227第1号

(6) 職員に関する事項

職員数概況

△印は減

職員内訳	令和3年度	令和2年度	増 減
事務職員(人)	12	13	△ 1
技術職員(人)	22	22	0
再任用職員(人)	4	8	△ 4
計	38	43	△ 5

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況（消費税及び地方消費税込み 5,000千円以上）

※ 工事費の()内は、当年度支払額（前年度からの繰越分については完了払金、翌年度への繰越分については前払金等）

ア 地震防災施設緊急整備工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
重要管路整備工事その4 令和2年度発注分	施工延長	142.3 m	前年度からの繰越分
	土木工事	1 式	
	機械工事	1 式	
	建築工事	1 式	
南部浄水場薬注施設築造 工事	建築工事	1 式	前年度からの繰越分
	次亜塩素設備工事	1 式	
	土木工事	1 式	
重要管路整備工事その2	DCIP φ 400 mm	30.4 m	77,432,300
	DCIP(推進) φ 400 mm	74.5 m	
重要管路整備工事その4 令和3年度発注分	DCIP φ 500 mm	331.5 m	99,646,800
重要管路整備工事その5	DCIP φ 400 mm	191.1 m	36,916,000
重要管路整備関連配水管 布設替工事その2	PEP φ 75 mm	0.7 m	11,842,600
	〃 φ 150 mm	45.8 m	
	DCIP φ 200 mm	7.2 m	
	仕切弁	1 基	
北部浄水場充填塔耐震補 強工事	充填塔補強工	1 式	52,992,500
	旧着水井耐震補強工	1 式	
	充填塔連絡管設置工	11.5 m	
	舗装復旧工	408 m ²	
重要管路整備工事その1	DCIP φ 200 mm	16.0 m	79,497,000
	〃 φ 400 mm	273.7 m	
重要管路整備工事その3	DCIP φ 200 mm	13.7 m	108,575,500 (67,034,000)
	〃 φ 400 mm	241.5 m	
	DCIP(推進) φ 400 mm	52.6 m	
	PEP φ 150 mm	11.5 m	
重要管路整備関連配水管 布設替工事その1 (新田地区)	PEP φ 50 mm	152.3 m	46,750,000
	〃 φ 75 mm	63.6 m	
	〃 φ 100 mm	212.5 m	
	DCIP φ 200 mm	4.9 m	
	〃 φ 250 mm	40.6 m	
	〃 φ 300 mm	9.1 m	
	〃 φ 350 mm	6.9 m	
消火栓	2 基		

イ 水量不足地域配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要			工 事 費	備 考
水量不足地域配水管布設 工事(高棚町地内)	P E P	φ 75 mm	127.3 m	5,091,900 (5,091,900)	前年度からの繰 越分
	〃	φ 100 mm	0.6 m		

ウ 下水道事業関連配水管布設替工事

工 事 名	工 事 概 要			工 事 費	備 考
下水道事業関連(箕輪福 釜工区その1)配水管布 設工事	P E P	φ 50 mm	317.8 m	13,924,900	
	〃	φ 75 mm	109.8 m		
	消火栓		1 基		
下水道事業関連(箕輪福 釜工区その2)配水管布 設工事	P E P	φ 50 mm	118.1 m	20,795,500	
	〃	φ 75 mm	129.9 m		
	〃	φ 100 mm	1.8 m		
	〃	φ 150 mm	233.1 m		
消火栓		1 基			
下水道事業関連(箕輪福 釜工区その3)配水管布 設工事	P E P	φ 50 mm	565.8 m	16,779,400	
	〃	φ 100 mm	3.6 m		
下水道事業関連(箕輪福 釜工区その4)配水管布 設工事	P E P	φ 50 mm	357.6 m	30,716,400	
	〃	φ 75 mm	9.8 m		
	〃	φ 150 mm	179.5 m		
	消火栓		1 基		
下水道事業関連(和泉北 工区ほか)配水管布設工 事	P E P	φ 50 mm	69.8 m	10,060,600	
	〃	φ 150 mm	78.3 m		
	消火栓		1 基		

エ 他事業関連配水管布設替工事

工 事 名	工 事 概 要			工 事 費	備 考
土木事業関連(箕輪町地 内)配水管布設工事	P E P	φ 50 mm	248.5 m	18,755,000 (18,755,000)	前年度からの繰 越分
	〃	φ 75 mm	259.6 m		
	〃	φ 100 mm	32.8 m		
	消火栓		1 基		
土木事業関連(小堤町地 内)配水管布設工事	P E P	φ 50 mm	130.5 m	5,779,400	
土木事業関連(里町地内) 配水管布設工事	P E P	φ 150 mm	48.7 m	8,096,000	
	消火栓		1 基		
土木事業関連(今本町地 内)配水管布設工事	P E P	φ 50 mm	90.3 m	13,321,000	翌年度への繰越 分
	〃	φ 75 mm	7.5 m		
	〃	φ 100 mm	39.5 m		

オ 老朽管布設替工事

工 事 名	工 事 概 要			工 事 費	備 考
老朽管布設替工事(城南町地内その1)	PEP	φ 50 mm	25.1 m	42,906,600 (42,906,600)	前年度からの繰越分
	"	φ 75 mm	61.4 m		
	"	φ 100 mm	57.2 m		
	"	φ 150 mm	350.2 m		
	消火栓		1 基		
老朽管布設替工事(城南町地内その2)	PEP	φ 50 mm	124.8 m	27,853,100 (27,853,100)	前年度からの繰越分
	"	φ 75 mm	78.6 m		
	"	φ 100 mm	131.0 m		
	消火栓		1 基		
老朽管布設替工事(錦町地内)	PEP	φ 100 mm	0.9 m	17,389,900 (10,710,900)	前年度からの繰越分
	"	φ 150 mm	47.1 m		
	SUS	φ 150 mm	10.1 m		
老朽管布設替工事(安城町地内)令和2年度発注分	PEP	φ 100 mm	14.1 m	9,220,200 (9,220,200)	前年度からの繰越分
	SGP	φ 100 mm	19.7 m		
老朽管布設替工事(新明町地内)	PEP	φ 50 mm	241.4 m	52,800,000	
	"	φ 75 mm	186.6 m		
	"	φ 100 mm	372.7 m		
	"	φ 150 mm	136.6 m		
	消火栓		3 基		
老朽管布設替工事(緑町地内)	PEP	φ 50 mm	61.1 m	37,664,000	
	"	φ 75 mm	39.0 m		
	"	φ 100 mm	155.9 m		
	"	φ 150 mm	257.8 m		
	消火栓		2 基		
老朽管布設替工事(安城町地内)令和3年度発注分	PEP	φ 50 mm	35.0 m	48,470,400	
	"	φ 75 mm	21.2 m		
	"	φ 100 mm	155.5 m		
	"	φ 150 mm	378.9 m		
	DCIP	φ 200 mm	0.6 m		
	消火栓		4 基		
老朽管布設替工事(姫小川町地内)	PEP	φ 50 mm	20.8 m	23,299,100	
	"	φ 100 mm	442.6 m		
老朽管布設替工事(小川町地内)	PEP	φ 50 mm	40.9 m	29,636,200	
	"	φ 75 mm	528.8 m		
	"	φ 100 mm	0.8 m		
	消火栓		2 基		

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
老朽管布設替工事(百石町地内その1)	PEP φ 50 mm 158.3 m	61,050,000 ^円	翌年度への繰越分
	〃 φ 75 mm 19.3 m		
	〃 φ 100 mm 107.3 m		
	〃 φ 150 mm 304.5 m		
	DCIP φ 250 mm 26.5 m		
消火栓 1 基			
老朽管布設替工事(百石町地内ほか)	PEP φ 50 mm 51.6 m	49,500,000 (19,800,000)	翌年度への繰越分
	〃 φ 75 mm 27.7 m		
	〃 φ 100 mm 217.4 m		
	消火栓 1 基		
老朽管布設替工事(二本木新町地内)	PEP φ 50 mm 21.1 m	55,000,000	翌年度への繰越分
	〃 φ 75 mm 35.0 m		
	〃 φ 150 mm 529.6 m		
	消火栓 2 基		

カ 桜井土地区画整理配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
安城桜井土地区画整理配水管布設(2-3)工事	PEP φ 75 mm 274.0 m	11,660,000 ^円 (11,660,000)	前年度からの繰越分
	〃 φ 100 mm 0.4 m		
安城桜井土地区画整理配水管布設(3-2)工事	〃 φ 150 mm 450.8 m	27,058,900	
	消火栓 2 基		
安城桜井土地区画整理配水管布設(3-3)工事	PEP φ 50 mm 6.1 m	27,269,000	
	〃 φ 75 mm 41.6 m		
	〃 φ 100 mm 75.5 m		
	〃 φ 150 mm 201.5 m		
	消火栓 2 基		
安城桜井土地区画整理配水管布設(3-4)工事	PEP φ 150 mm 135.5 m	9,680,000	翌年度への繰越分
	消火栓 1 基		

キ 南明治土地区画整理配水管布設工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(2-1)工事	PEP φ 50 mm 14.3 m	59,150,300 (59,150,300)	前年度からの繰越分
	" φ 100 mm 11.2 m		
	" φ 150 mm 9.1 m		
	DCIP φ 150 mm 0.8 m		
	" φ 200 mm 271.5 m		
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(2-3)工事	PEP φ 75 mm 163.7 m	15,136,000 (15,136,000)	前年度からの繰越分
	" φ 150 mm 116.2 m		
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(3-1)工事	PEP φ 75 mm 238.8 m	10,996,700	
	" φ 150 mm 35.4 m		
安城南明治第一土地区画整理配水管布設(3-2)工事	PEP φ 75 mm 254.1 m	21,898,800	翌年度への繰越分
	" φ 150 mm 211.7 m		
	消火栓 1基		

ク 取水浄水設備増補改良工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
北部浄水場発電機更新工事	発電機300KVA 2台	71,705,700 (71,705,700)	前年度からの繰越分
北部浄水場直流電源蓄電池更新工事	無停電装置10KVA 1台	6,930,000 (6,930,000)	前年度からの繰越分
北部浄水場2号配水ポンプ等更新工事	配水ポンプ設備 1式	94,871,700	
	監視システム機能増設 1式		
	電動弁更新 1式		
中部配水場配水ポンプ更新ほか工事	中部配水場配水ポンプ整備 2台	121,000,000	翌年度への繰越分
	南部浄水場配水ポンプ整備 3台		
	南部浄水場配水ポンプ仕切弁整備 3台		

(2) 保存工事の概況

ア 量水器取替

口径別	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合計
	件	件	件	件	件	件	件	件
	4,412	4,710	268	50	25	10	0	9,475

イ 給水装置工事

口径 種類	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合計	備考
	件	件	件	件	件	件	件	件	
新設	271	493	21	9	3	0	0	797	
改造	73	327	15	7	0	1	0	423	増設、口径変更 その他
廃止	132	15	5	0	0	0	0	152	

ウ 配水施設漏水等修理工事

公道取出 部分漏水		本管部分 漏水		弁類等 漏水	メータ 一漏水	路面 復旧 修理	移設等 工事	調査 立会	合計
自然	工事	自然	工事	件	件	件	件	件	件
30	16	19	6	2	70	270	273	416	1,102

3 業 務

(1) 業務量

ア 給水人口・給水戸数

△印は減

年度 区分	令和3年度	令和2年度	対前年度比較	
			増 減	比 率
給水人口	188,949人	189,758人	△ 809人	99.57%
給水戸数	77,539戸	77,160戸	379戸	100.49%

イ 量水器口径別設置数

	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	合 計
一 般 用	31,054個	34,820個	1,140個	326個	105個	56個	6個	67,507個
共用栓※	7	202	240	131	17	5	0	602

※給水条例第25条第3項、第5項の規程に基づく料金の算定方法が適用される契約

ウ 配水量

△印は減

年度 月別	配 水 量			1 日 最 大 配 水 量	1 日 平 均 配 水 量
	令和3年度	令和2年度	増 減		
4	1,676,901 ^{m³}	1,680,387 ^{m³}	△ 3,486 ^{m³}	57,862 ^{m³}	55,897 ^{m³}
5	1,735,244	1,731,757	3,487	61,335	55,976
6	1,700,270	1,715,853	△ 15,583	59,591	56,676
7	1,775,409	1,744,054	31,355	59,246	57,271
8	1,729,903	1,831,002	△ 101,099	59,189	55,803
9	1,661,665	1,708,440	△ 46,775	57,431	55,389
10	1,738,986	1,747,015	△ 8,029	58,406	56,096
11	1,673,373	1,684,396	△ 11,023	57,212	55,779
12	1,734,555	1,764,384	△ 29,829	57,765	55,953
1	1,716,838	1,741,072	△ 24,234	57,533	55,382
2	1,557,015	1,581,434	△ 24,419	57,276	55,608
3	1,711,642	1,719,215	△ 7,573	57,116	55,214
計	20,411,801	20,649,009	△ 237,208	-	55,923
1か月平均	1,700,983	1,720,751	△ 19,768	-	-

エ 県水受水量

△印は減

年度 月別	受 水 量		対前年度比較	
	令和3年度	令和2年度	増 減	比 率
4	1,203,400 ^{m³}	1,221,030 ^{m³}	△ 17,630 ^{m³}	98.56%
5	1,207,440	1,191,560	15,880	101.33
6	1,279,520	1,275,160	4,360	100.34
7	1,227,170	1,213,340	13,830	101.14
8	1,228,270	1,305,500	△ 77,230	94.08
9	1,219,510	1,300,520	△ 81,010	93.77
10	1,177,400	1,213,680	△ 36,280	97.01
11	1,232,660	1,257,200	△ 24,540	98.05
12	1,153,073	1,233,140	△ 80,067	93.51
1	1,173,550	1,253,370	△ 79,820	93.63
2	1,208,040	1,245,880	△ 37,840	96.96
3	1,211,780	1,099,660	112,120	110.20
計	14,521,813	14,810,040	△ 288,227	98.05
1か月平均	1,210,151	1,234,170	△ 24,019	98.05

(2) 事業収入に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年度 区分	令和3年度		令和2年度		対前年度比較	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	増減	比率
	円	%	円	%	円	%
営業収益	2,879,253,206	90.59	2,712,415,584	82.82	166,837,622	106.15
給水収益	2,777,327,320	87.38	2,526,278,085	77.13	251,049,235	109.94
受託工事収益	5,062,800	0.16	2,417,100	0.07	2,645,700	209.46
その他営業収益	96,863,086	3.05	183,720,399	5.62	△ 86,857,313	52.72
営業外収益	299,091,705	9.41	562,794,856	17.18	△ 263,703,151	53.14
受取利息及び配当金	7,964,711	0.25	8,942,522	0.27	△ 977,811	89.07
補助金	1,135,000	0.04	269,905,850	8.24	△ 268,770,850	0.42
長期前受金戻入	273,084,781	8.59	266,525,314	8.14	6,559,467	102.46
売電収益	15,801,812	0.50	16,148,044	0.49	△ 346,232	97.86
雑収益	1,105,401	0.03	1,273,126	0.04	△ 167,725	86.83
特別利益	107,905	0.00	107,280	0.00	625	100.58
過年度損益修正益	107,905	0.00	107,280	0.00	625	100.58
合計	3,178,452,816	100.00	3,275,317,720	100.00	△ 96,864,904	97.04

供給単価 1 m³ 当たり 140.23円 （供給単価＝給水収益÷有収水量）

(3) 事業費用に関する事項（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

年度 区分	令和3年度		令和2年度		対前年度比較	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	増減	比率
	円	%	円	%	円	%
営業費用	2,745,062,205	99.44	2,785,016,257	99.13	△ 39,954,052	98.57
原水及び浄水費	1,208,533,025	43.78	1,243,649,203	44.27	△ 35,116,178	97.18
配水及び給水費	230,470,716	8.35	331,990,586	11.82	△ 101,519,870	69.42
受託給水工事費	8,940,610	0.32	9,391,220	0.33	△ 450,610	95.20
業務費	98,480,172	3.57	106,053,697	3.77	△ 7,573,525	92.86
総係費	54,032,602	1.96	48,088,752	1.71	5,943,850	112.36
減価償却費	984,198,501	35.65	953,725,627	33.95	30,472,874	103.20
資産減耗費	160,406,579	5.81	92,117,172	3.28	68,289,407	174.13
営業外費用	14,284,915	0.52	23,997,247	0.85	△ 9,712,332	59.53
支払利息及び企業債取扱諸費	9,822,153	0.36	11,967,401	0.42	△ 2,145,248	82.07
雑支出	4,462,762	0.16	12,029,846	0.43	△ 7,567,084	37.10
特別損失	1,210,445	0.04	476,910	0.02	733,535	253.81
過年度損益修正損	1,210,445	0.04	476,910	0.02	733,535	253.81
合計	2,760,557,565	100.00	2,809,490,414	100.00	△ 48,932,849	98.26

給水原価 1 m³ 当たり 125.08円

（給水原価＝（営業費用＋営業外費用－長期前受金戻入－受託給水工事費）÷有収水量）

4 会 計

(1) 重要契約の要旨（消費税及び地方消費税込み 10,000千円以上）

業務委託契約

契約年月日	契約方法	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
R2・4・15	入札	92,268,000 円	水道メータ検針業務委託（長期継続契約R2.7～R5.6） ※令和3年度予算執行額 30,756,000円	㈱フューチャーイン
R2・8・28	入札	120,582,000	施設運転管理業務委託（長期継続契約R2.10～R5.9） ※令和3年度予算執行額 40,264,290円	昭和建物管理㈱
R2・8・31	入札	32,447,800	管路耐震化・更新計画基本検討業務委託	㈱日水コン
R3・4・1	入札	19,074,000	量水器取替業務委託	安城市水道指定工事店協同組合
R3・4・9	入札	11,440,000	水質検査業務委託	㈱静環検査センター
R3・6・7	入札	11,467,500	水道配水管布設（老朽管）詳細設計業務委託	㈱キクチコンサルタント
R3・6・7	入札	38,368,000	北部浄水場水源調査業務委託	東邦地水㈱
R4・1・28	入札	10,725,000	水源揚水設備能力調査業務委託	三水工業㈱

(2) 企業債の概況

(単位：円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財 政 融 資 資 金	311,021,191	0	32,597,760	278,423,431
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	204,311,276	0	23,859,941	180,451,335
合 計	515,332,467	0	56,457,701	458,874,766

(3) 一時借入金の概況

該当事項なし

(4) 職員給与費の概況（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

区 分	科 目	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
損 益 勘 定	給 料	85,047,000	83,806,551	1,240,449	
	手 当 等	49,728,000	42,528,523	7,199,477	(注1)
	賞与引当金繰入額	15,457,000	15,065,016	391,984	当年度引当金取崩額 =15,344,486円
	法 定 福 利 費	26,483,000	25,357,289	1,125,711	
	退 職 給 付 費	5,476,000	5,475,363	637	
	小 計	182,191,000	172,232,742	9,958,258	
資 本 勘 定	給 料	52,421,000	51,923,799	497,201	
	手 当 等	39,125,000	31,644,654	7,480,346	(注2)
	賞与引当金繰入額	9,555,000	9,457,316	97,684	当年度引当金取崩額 =9,498,526円
	法 定 福 利 費	18,261,000	17,580,067	680,933	
	小 計	119,362,000	110,605,836	8,756,164	
合 計	301,553,000	282,838,578	18,714,422		

(注1) 通勤手当の消費税相当額分111,726円を含む

(注2) 通勤手当の消費税相当額分94,644円を含む

(5) たな卸資産購入状況（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

限 度 額	執 行 済 額	残 額	繰 越 額	不 用 額	備 考
50,000,000	27,194,093	22,805,907	0	22,805,907	

(6) コンビニ収納事務（消費税及び地方消費税込み）

区 分	内 容	金 額
手 数 料	(4月～12月)平成20年1月18日から実施 収納代行業者 SMBC ファイナンスサービス㈱ 46,419件 [1件当たり55円(税抜き)] (1月～3月)令和4年1月1日から実施 収納代行業者 ㈱電 算システム 11,927件 [1件当たり59円(税抜き)]	円 3,582,409

(7) その他会計経理に関する重要事項

ア 支出（費用構成別）の内訳（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

区 分		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		対 前 年 度 比 較	
		決 算 額	構 成 比 率	決 算 額	構 成 比 率	増 減	比 率
人 件 費 関 連	人 給 料	83,806,551	3.03	92,109,007	3.28	△ 8,302,456	90.99
	手 当 等	42,416,797	1.54	44,080,425	1.57	△ 1,663,628	96.23
	法 定 福 利 費	25,357,289	0.92	27,766,051	0.99	△ 2,408,762	91.32
	退 職 給 付 費	5,475,363	0.20	2,666,077	0.09	2,809,286	205.37
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	15,065,016	0.55	15,312,504	0.55	△ 247,488	98.38
	小 計	172,121,016	6.24	181,934,064	6.48	△ 9,813,048	94.61
支 払 利 息	9,822,153	0.36	11,967,401	0.43	△ 2,145,248	82.07	
減 価 償 却 費	984,198,501	35.65	953,725,627	33.95	30,472,874	103.20	
動 力 費	82,790,420	3.00	72,007,967	2.56	10,782,453	114.97	
受 水 費	981,548,978	35.56	1,003,905,840	35.73	△ 22,356,862	97.77	
修 繕 費	122,607,042	4.44	246,264,102	8.77	△ 123,657,060	49.79	
材 料 費	5,617,840	0.20	6,352,948	0.23	△ 735,108	88.43	
薬 品 費	5,906,335	0.21	5,880,163	0.20	26,172	100.45	
路 面 復 旧 費	3,409,000	0.12	5,934,000	0.21	△ 2,525,000	57.45	
そ の 他	392,536,280	14.22	321,518,302	11.44	71,017,978	122.09	
合 計	2,760,557,565	100.00	2,809,490,414	100.00	△ 48,932,849	98.26	

資本費 1 m³当たり 66.14円

(資本費=(減価償却費-長期前受金戻入+支払利息+受水費中の資本費)÷有収水量)

イ 資本的収支明細表（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 収 入		371,757,786	
一 般 会 計 出 資 金		94,344,600	
一 般 会 計 出 資 金	一 般 会 計 出 資 金	94,344,600	地震防災施設緊急整備事業、区画整理事業
他 会 計 負 担 金		31,248,400	
他 会 計 負 担 金	他 会 計 負 担 金	31,248,400	
工 事 負 担 金		174,584,786	
工 事 負 担 金		174,584,786	
	工 事 分 担 金	94,991,840	水道布設費受益者負担分
	工 事 負 担 金	79,592,946	
国 県 支 出 金		71,580,000	
国 県 補 助 金	国 補 助 金	71,580,000	
損 益 勘 定 留 保 資 金 等		1,141,419,048	
合 計		1,513,176,834	

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 支 出		1,513,176,834	
建 設 改 良 費		1,456,719,133	
水 道 施 設 拡 張 費		436,495,260	
	委 託 料	32,447,800	
	手 数 料	4,634,560	
	工 事 請 負 費	399,412,900	
配 水 設 備 増 補 改 良 費		772,765,325	
	給 料	51,923,799	予算額 52,421,000
	手 当 等	31,644,654	予算額 39,125,000
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	9,457,316	予算額 9,555,000
	法 定 福 利 費	17,580,067	予算額 18,261,000
	被 服 費	116,710	
	燃 料 費	81,420	
	委 託 料	16,159,000	
	手 数 料	22,600	
	修 繕 費	138,875	
	工 事 請 負 費	645,557,090	
	保 險 料	63,094	
	公 課 費	20,700	
取 水 浄 水 設 備 増 補 改 良 費		216,274,300	
	委 託 料	40,654,900	
	工 事 請 負 費	175,619,400	
営 業 設 備 費		31,184,248	
	機 械 器 具 購 入 費	13,145,748	
	量 水 器 購 入 費	18,038,500	
企 業 債 償 還 金		56,457,701	
企 業 債 償 還 金	建 設 改 良 の た め の 企 業 債 償 還 金	56,457,701	
合 計		1,513,176,834	

ウ 他会計繰入金等（官公庁分）の使途について

（ア）収益的収入について

一般会計繰入金 3,961,244 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 140,250 円（特定収入）、職員給与費に 3,820,994 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

他会計繰入金 92,311,742 円については、委託料（課税仕入れ）に 4,563,378 円（特定収入）、工事請負費（課税仕入れ）に 35,395,900 円（特定収入）及び職員給与費に 52,352,464 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

一般会計補助金 1,135,000 円については、職員給与費のうち児童手当に全額（特定収入以外）充当しました。

（イ）資本的収入について

他会計負担金 31,248,400 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 29,506,400 円（特定収入）、職員給与費に 1,742,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

工事負担金 174,584,786 円のうち官公庁分工事負担金 73,183,846 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 68,591,600 円（特定収入）、職員給与費に 4,592,246 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

国補助金 71,580,000 円については、工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

令和3年度安城市下水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

本市の下水道事業は、「公共下水道事業（特定環境保全公共下水道事業を含む。）」及び「農業集落排水事業」により、衛生的で快適な生活環境の向上及び河川等の水質保全を図るため、それぞれ平成5年度（平成10年度）及び平成11年度から供用を開始し、整備を進めてきました。

令和3年度においても、計画的に未普及地域に下水道を整備するとともに、地震災害に備えて、下水道施設の耐震性の向上に努めました。

ア 業務状況

公共下水道事業における令和3年度末の供用区域内人口を行政人口で除した普及率は、82.2%で、前年度と比較し、0.6ポイント増加しました。また、下水道接続人口は、143,752人で、前年度と比較し、1,796人増加し、接続率は、92.5%でした。

農業集落排水事業における令和3年度末の接続人口は、1,861人で、接続率は、99.1%でした。

使用料収入の対象となる家庭等からの排水量は、年間15,262,313^mで、前年度と比較し、0.24%増加しました。これは、下水道接続人口の増加によるものと考えられます。

イ 収益的収支状況（金額は消費税及び地方消費税抜き）

令和3年度における事業収益は、2,891,614千円で、前年度と比較して0.52%（15,240千円）減少しました。これは、特別利益の流域下水道維持管理費余剰金返還金等が減少したことなどによるものです。

また、事業費用は、2,890,711千円で、前年度と比較して0.54%（15,613千円）減少しました。これは、総係費の委託料や支払利息が減少したことなどによるものです。

このことにより、純利益は前年度と比較して373千円増加して902千円となりました。

ウ 資本的収支状況（金額は消費税及び地方消費税込み）

令和3年度における資本的収入は1,479,673千円、資本的支出は2,800,410千円で、差引き1,320,737千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、末広町、花ノ木町、箕輪町、和泉町、福釜町、桜井町及び姫小川町の各一部において、下水道の整備を行いました。

エ まとめ

近年の下水道事業を取り巻く環境は厳しく、施設の老朽化に伴う更新や耐震化に多額の費用が必要となる一方、将来的には、人口の減少や節水意識の向上などにより使用料収入の大幅な伸びは見込めない状況にあります。そのため、経営状況を分析し、下水道事業の効率化及び合理化を図ることで、将来にわたって持続可能な下水道事業の経営を目指します。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比1.48ポイント増の100.04%となり、単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていますが、使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを示す経費回収率は前年度比0.46ポイント減の68.83%となっています。これらは、一般会計補助金等の使用料以外の収入に依存していることを示しているため、接続促進による使用料収入の確保、維持管理の効率化による経費の削減、適正な使用料の設定についての検討など、経営改善に向けた取組を行ってまいります。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比2.64ポイント増の8.30%、法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を示す管渠老朽化率は、法定耐用年数(50年)を超えた管渠がないため0%となっています。いずれの指標も現在は低い水準ですが、今後、施設の法定耐用年数の経過時期が集中することが想定されるため、定期的な施設点検等を行い、老朽管の改築、更新、耐震化などを計画的に進めていく必要があります。

<経営指標の推移>

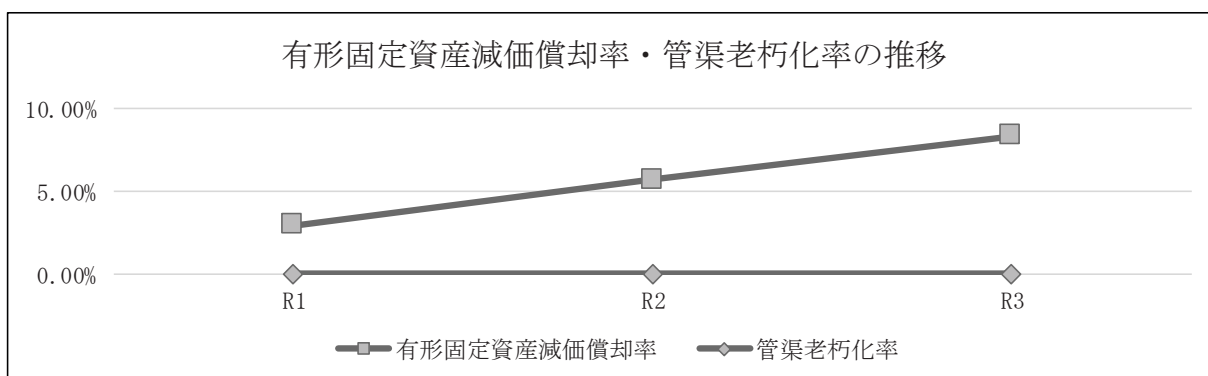
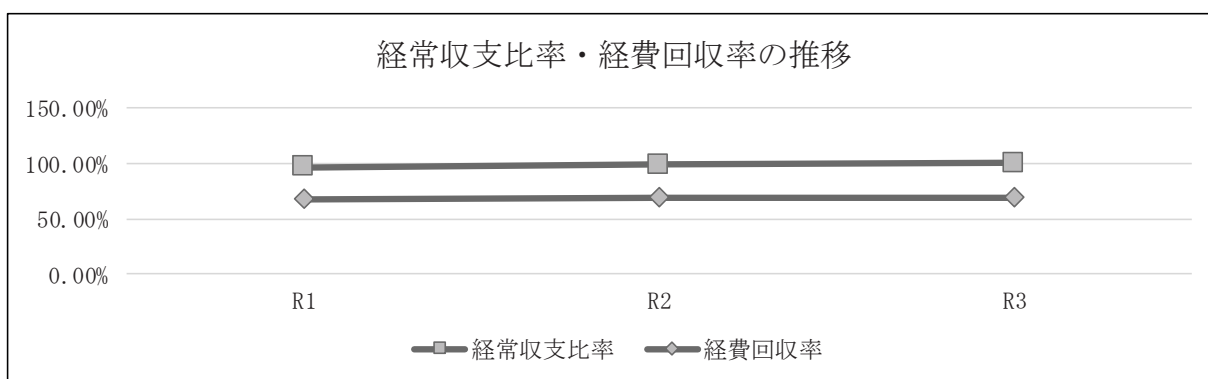
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収支比率※ ¹	96.73%	98.56%	100.04%
経費回収率※ ²	67.87%	69.29%	68.83%
有形固定資産減価償却率※ ³	2.93%	5.66%	8.30%
管渠老朽化率※ ⁴	0.00%	0.00%	0.00%

※1 経常収益÷経常費用

※2 下水道使用料÷汚水処理費（公費負担分を除く）

※3 有形固定資産減価償却累計額÷有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価

※4 法定耐用年数を経過した管渠延長÷下水道敷設延長



(3) 業務状況に関する事項

ア 公共下水道

△印は減

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減
接 続 人 口	(人)	143,752	141,956	1,796
汚 水 量	総 量 (m ³)	15,603,889	15,542,635	61,254
	1日最大 (m ³)	54,741	55,636	△ 895
	1日平均 (m ³)	42,750	42,583	167
有 収 水 量	(m ³)	15,051,302	15,014,843	36,459
有 収 率	(%)	96.46	96.60	△ 0.14

イ 農業集落排水

△印は減

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減
接 続 人 口	(人)	1,861	1,939	△ 78
汚 水 量	総 量 (m ³)	218,532	217,993	539
	1日最大 (m ³)	792	877	△ 85
	1日平均 (m ³)	599	597	2
有 収 水 量	(m ³)	211,011	211,471	△ 460
有 収 率	(%)	96.56	97.01	△ 0.45

(4) 議会議決等の事項

議案等番号	件 名	提出年月日	議決等年月日
報 告 第 9 号	予算の繰越しについて	R3.6.4	—
認 定 第 1 0 号	令和2年度安城市下水道事業会計決算について	R3.9.1	R3.9.27
第 1 1 号 議 案	安城市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R4.3.2	R4.3.22
第 2 6 号 議 案	令和3年度安城市下水道事業会計補正予算(第1号)について	R4.3.2	R4.3.10
第 3 5 号 議 案	令和4年度安城市下水道事業会計予算について	R4.3.2	R4.3.22

(5) 行政官庁認可事項

協議(申請)年月日	協議(申請)先	件名	同意(決定)年月日
			同意(決定)番号
R3. 4. 7	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 災害に強い安全で安心な生活基盤の確保	R3. 5. 27
			国官会第4918号
R3. 4. 7	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 災害に強い安全で安心な生活基盤の確保(重点計画)	R3. 5. 27
			国官会第4962号
R3. 4. 7	国土交通大臣	社会資本整備総合交付金交付申請 豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備(重点計画)	R3. 5. 28
			国官会第5626号
R3. 7. 12	愛知県知事	起債(第1次分)の同意に関する協議	R3. 8. 12
			3市第903号

(6) 職員に関する事項

職員数概況

△印は減

職員内訳	令和3年度	令和2年度	増減
事務職員(人)	7	7	0
技術職員(人)	12	14	△2
再任用職員(人)	0	2	△2
計	19	23	△4

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況（消費税及び地方消費税込み 5,000千円以上）

※ 工事費の()内は、当年度支払額（前年度からの繰越分については完了払金、翌年度への繰越分については前払金等）

ア 管渠整備工事

工 事 名	工 事 概 要			工 事 費	備 考
公共下水道築造工事 (南明治区画工区その3)	開削工法	φ 200 mm	208.0 m	17,639,600 (6,089,600)	前年度からの繰越分
	開削工法	φ 250 mm	5.0 m		
	人孔工		7 箇所		
	取付管工		3 箇所		
公共下水道築造工事 (南明治区画工区その5)	開削工法	φ 200 mm	268.3 m	14,396,800 (14,396,800)	前年度からの繰越分
	人孔工		7 箇所		
公共下水道築造工事 (赤松工区)	推進工法	φ 250 mm	556.5 m	193,001,600	
	推進工法	φ 400 mm	7.2 m		
	人孔工		7 箇所		
公共下水道築造工事 (箕輪福釜工区その1)	開削工法	φ 150 mm	1,120.0 m	136,963,200	
	開削工法	φ 300 mm	200.0 m		
	人孔工		47 箇所		
	取付管工		62 箇所		
公共下水道築造工事 (箕輪福釜工区その2)	開削工法	φ 150 mm	1,151.0 m	86,759,200	
	人孔工		39 箇所		
	取付管工		50 箇所		
公共下水道築造工事 (箕輪福釜工区その3)	開削工法	φ 150 mm	1,207.8 m	98,928,500	
	人孔工		46 箇所		
	取付管工		41 箇所		
公共下水道築造工事 (箕輪福釜工区その4) (完全週休2日制工事)	開削工法	φ 150 mm	655.3 m	45,483,900	
	人孔工		21 箇所		
	取付管工		47 箇所		
公共下水道築造工事 (南明治区画工区その1)	開削工法	φ 200 mm	225.6 m	10,690,900	
	人孔工		3 箇所		
	取付管工		3 箇所		
公共下水道築造工事 (桜井区画工区その1)	開削工法	φ 200 mm	166.7 m	9,948,400	
	人孔工		2 箇所		
公共下水道築造工事 (桜井区画工区その3)	開削工法	φ 150 mm	216.5 m	27,484,600	
	開削工法	φ 200 mm	192.1 m		
	人孔工		14 箇所		
	取付管工		7 箇所		
公共下水道築造工事 (桜井区画工区その4)	開削工法	φ 200 mm	169.8 m	8,900,100	
	人孔工		5 箇所		
	取付管工		3 箇所		

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
公共下水道築造工事 (和泉北工区その1)	圧送管 φ 75 mm 417.0 m 開削工法 φ 150 mm 786.4 m 推進工法 φ 200 mm 71.0 m 人孔工 25 箇所 取付管工 77 箇所	96,060,800 円	
公共下水道築造工事 (和泉北工区その2)	圧送管 φ 75 mm 140.0 m 開削工法 φ 150 mm 705.0 m 人孔工 17 箇所 取付管工 14 箇所	65,898,800	
公共下水道築造工事 (箕輪福釜工区その5)	開削工法 φ 150 mm 304.8 m 開削工法 φ 300 mm 60.0 m 推進工法 φ 150 mm 23.7 m 推進工法 φ 300 mm 103.0 m 圧送管 φ 150 mm 211.0 m 人孔工 10 箇所 取付管工 11 箇所	101,086,700 (39,600,000)	翌年度への繰越分
公共下水道築造工事 (南明治区画工区その4)	開削工法 φ 200 mm 132.0 m 人孔工 7 箇所 取付管工 1 箇所	8,930,900 (3,572,000)	翌年度への繰越分
公共下水道築造工事 (桜井区画工区その6)	開削工法 φ 200 mm 118.3 m 人孔工 5 箇所	5,264,600 (2,000,000)	翌年度への繰越分

イ 路面復旧工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
舗装補修工事 (尾崎工区)	アスファルト舗装工 2,596.8 m ²	22,291,500 円	他事業と合併施工 による契約額 23,134,100円
舗装補修工事 (平貴工区その1)	アスファルト舗装工 3,026.8 m ²	18,796,800	他事業と合併施工 による契約額 27,584,700円
舗装補修工事 (平貴工区その2)	アスファルト舗装工 3,032.9 m ²	16,881,700	他事業と合併施工 による契約額 32,061,700円
舗装補修工事 (平貴工区その3)	アスファルト舗装工 3,227.9 m ²	16,839,900	他事業と合併施工 による契約額 24,973,300円
舗装補修工事 (和泉中工区その1)	アスファルト舗装工 1,762.7 m ²	14,744,400	他事業と合併施工 による契約額 26,504,500円
舗装補修工事 (和泉中工区その2)	アスファルト舗装工 1,480.9 m ²	8,341,300	他事業と合併施工 による契約額 15,032,600円
取付管舗装復旧工事	アスファルト舗装工 688.0 m ²	10,288,300	

ウ ポンプ場整備工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
公共下水道築造工事 (箕輪福釜工区その6)	マンホールポンプ 1 箇所	17,692,400	
公共下水道築造工事 (和泉北工区その3)	マンホールポンプ 2 箇所	25,888,500	
広美中継ポンプ場汚水ポンプ取替工事	汚水ポンプ取替 1 式	12,430,000	

エ 公共ます及び取付管設置工事

工 事 名	工 事 概 要	工 事 費	備 考
公共ます等設置工事	公共ます 824 箇所 取付管 290 箇所	167,604,527	単価契約

(2) 保存工事の概況

補修内容	件 数
公共ます及び取付管	1
マンホール	2
機械及び装置	11
計	14

3 業 務

(1) 業務量

ア 公共下水道事業

(ア) 人口等

△印は減

区分	年度	対前年度比較		
	令和3年度	令和2年度	増 減	比 率
行政区域内人口	189,061 人	189,877 人	△ 816 人	99.57 %
処理区域面積	2,475 ha	2,452 ha	23 ha	100.94 %
処理区域内人口	155,452 人	155,029 人	423 人	100.27 %
普及率	82.2 %	81.6 %	0.6 %	—
接続人口	143,752 人	141,956 人	1,796 人	101.27 %
接続率	92.5 %	91.6 %	0.9 %	—

(イ) 処理水量等（流入汚水量）

△印は減

月別	汚 水 量			1日最大 汚水量	1日平均 汚水量
	令和3年度	令和2年度	増 減		
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	1,236,115	1,224,055	12,060	45,204	41,204
5	1,380,975	1,338,703	42,272	45,064	44,548
6	1,233,251	1,232,881	370	49,616	41,108
7	1,394,573	1,494,294	△ 99,721	54,741	44,986
8	1,289,563	1,241,823	47,740	49,913	41,599
9	1,344,736	1,303,540	41,196	47,333	44,825
10	1,255,267	1,298,073	△ 42,806	42,754	40,492
11	1,322,233	1,301,212	21,021	42,833	44,074
12	1,297,834	1,259,678	38,156	44,318	41,866
1	1,372,914	1,364,025	8,889	42,639	44,288
2	1,127,456	1,143,081	△ 15,625	42,231	40,266
3	1,348,972	1,341,270	7,702	41,968	43,515
合 計	15,603,889	15,542,635	61,254	—	42,750
1か月平均	1,300,324	1,295,220	5,104	—	—

イ 農業集落排水事業

(ア) 人口等

△印は減

区分	年度		対前年度比較	
	令和3年度	令和2年度	増減	比率
処理区域面積	52 ha	52 ha	0 ha	100.00 %
処理区域内人口	1,877 人	1,955 人	△ 78 人	96.01 %
接 続 人 口	1,861 人	1,939 人	△ 78 人	95.98 %
接 続 率	99.1 %	99.2 %	△ 0.1 %	—

(イ) 処理水量等 (流入汚水量)

△印は減

月別	汚 水 量			1日最大 汚水量	1日平均 汚水量
	令和3年度	令和2年度	増減		
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	17,892	17,240	652	679	596
5	18,805	17,734	1,071	691	607
6	18,940	18,693	247	792	631
7	19,884	20,567	△ 683	776	641
8	19,317	18,248	1,069	761	623
9	18,527	18,382	145	685	618
10	18,623	19,491	△ 868	660	601
11	17,460	17,518	△ 58	652	582
12	18,454	17,802	652	667	595
1	17,272	17,654	△ 382	632	557
2	15,914	16,246	△ 332	628	568
3	17,444	18,418	△ 974	619	563
合 計	218,532	217,993	539	—	599
1か月平均	18,211	18,166	45	—	—

(2) 有収水量

ア 公共下水道事業

△印は減

年度 月別	有 収 水 量			1 日平均 有収水量
	令和 3 年度	令和 2 年度	増 減	
	m ³	m ³	m ³	m ³
4	1,127,178	1,125,457	1,721	37,573
5	1,327,406	1,296,873	30,533	42,820
6	1,164,012	1,164,124	△ 112	38,800
7	1,350,252	1,329,798	20,454	43,557
8	1,174,852	1,171,028	3,824	37,898
9	1,381,157	1,384,920	△ 3,763	46,039
10	1,149,937	1,173,068	△ 23,131	37,095
11	1,345,742	1,345,082	660	44,858
12	1,170,267	1,164,235	6,032	37,751
1	1,423,094	1,405,426	17,668	45,906
2	1,186,816	1,197,821	△ 11,005	42,386
3	1,250,589	1,257,011	△ 6,422	40,342
合 計	15,051,302	15,014,843	36,459	41,236
1 か月平均	1,254,275	1,251,237	3,038	—

イ 農業集落排水事業

△印は減

年度 月別	有 収 水 量			1 日平均 有収水量
	令和 3 年度	令和 2 年度	増 減	
	m ³	m ³	m ³	m ³
4	23	16	7	1
5	34,978	34,071	907	1,128
6	0	18	△ 18	0
7	36,348	35,695	653	1,173
8	67	35	32	2
9	36,146	36,770	△ 624	1,205
10	7	11	△ 4	0
11	34,869	35,328	△ 459	1,162
12	26	25	1	1
1	36,586	37,014	△ 428	1,180
2	3	1	2	0
3	31,958	32,487	△ 529	1,031
合 計	211,011	211,471	△ 460	578
1 か月平均	17,584	17,623	△ 39	—

(3) 事業収入に関する事項 (消費税及び地方消費税抜き)

△印は減

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		対前年度比較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
	円	%	円	%	円	%
営 業 収 益	1,540,935,165	53.29	1,525,673,814	52.49	15,261,351	101.00
下 水 道 使 用 料	1,460,290,575	50.50	1,456,164,315	50.10	4,126,260	100.28
雨 水 処 理 負 担 金	80,618,000	2.79	69,479,000	2.39	11,139,000	116.03
そ の 他 営 業 収 益	26,590	0.00	30,499	0.00	△ 3,909	87.18
営 業 外 収 益	1,350,647,404	46.71	1,338,383,466	46.04	12,263,938	100.92
受 取 利 息 及 び 配 当 金	6,984	0.00	7,267	0.00	△ 283	96.11
負 担 金	8,889,048	0.31	8,653,264	0.30	235,784	102.72
補 助 金	912,759,000	31.57	906,720,000	31.19	6,039,000	100.67
長 期 前 受 金 戻 入	428,966,155	14.83	422,955,833	14.55	6,010,322	101.42
雑 収 益	26,217	0.00	47,102	0.00	△ 20,885	55.66
特 別 利 益	31,169	0.00	42,796,711	1.47	△ 42,765,542	0.07
過 年 度 損 益 修 正 益	31,169	0.00	1,471,030	0.05	△ 1,439,861	2.12
そ の 他 特 別 利 益	0	0.00	41,325,681	1.42	△ 41,325,681	0.00
合 計	2,891,613,738	100.00	2,906,853,991	100.00	△ 15,240,253	99.48

使用料単価 1 m³ 当たり 95.7円 (使用料単価=下水道使用料÷有収水量)

(4) 事業費用に関する事項 (消費税及び地方消費税抜き)

△印は減

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		対前年度比較	
	決 算 額	構成比率	決 算 額	構成比率	増 減	比 率
	円	%	円	%	円	%
営 業 費 用	2,614,569,335	90.44	2,590,625,401	89.14	23,943,934	100.92
管 渠 費	91,658,826	3.17	74,058,587	2.55	17,600,239	123.77
ポ ン プ 場 費	60,199,704	2.08	59,530,535	2.05	669,169	101.12
処 理 場 費	20,977,937	0.73	16,855,550	0.58	4,122,387	124.46
業 務 費	50,397,164	1.74	51,823,509	1.78	△ 1,426,345	97.25
総 係 費	77,626,818	2.68	109,780,393	3.78	△ 32,153,575	70.71
流 域 下 水 道 維 持 管 理 費 負 担 金	650,802,455	22.51	642,463,056	22.11	8,339,399	101.30
減 価 償 却 費	1,655,134,662	57.26	1,634,339,912	56.23	20,794,750	101.27
資 産 減 耗 費	7,771,769	0.27	1,773,859	0.06	5,997,910	438.13
営 業 外 費 用	275,894,714	9.55	315,287,203	10.85	△ 39,392,489	87.51
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	275,110,778	9.52	314,781,959	10.83	△ 39,671,181	87.40
雑 支 出	783,936	0.03	505,244	0.02	278,692	155.16
特 別 損 失	247,260	0.01	412,055	0.01	△ 164,795	60.01
過 年 度 損 益 修 正 損	247,260	0.01	412,055	0.01	△ 164,795	60.01
合 計	2,890,711,309	100.00	2,906,324,659	100.00	△ 15,613,350	99.46

汚水処理原価 1 m³ 当たり 139.0円 (汚水処理原価=汚水処理費÷有収水量)

4 会 計

(1) 重要契約の要旨（消費税及び地方消費税込み 10,000千円以上）

業務委託契約

契約年月日	契約方法	契約金額	契 約 の 内 容	契約の相手方
R2.9.25	入札	円 82,670,500	下水道ポンプ場等維持管理業務委託（長期継続契約R2～R5）	(株)エステム
R3.4.26	入札	12,978,350	安城市汚水適正処理構想見直し及び安城市公共下水道基本計画変更業務委託	(株)日水コン 名古屋支所
R3.5.24	入札	17,415,200	下水道管渠ほか実施設計業務委託（箕輪福釜工区ほか）	松岡測量設計(株)

(2) 企業債の概況

(単位：円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財 政 融 資 資 金	4,852,659,799	257,800,000	305,294,316	4,805,165,483
簡 易 生 命 保 険	4,700,266,781	0	608,003,766	4,092,263,015
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	6,014,025,952	257,700,000	490,781,643	5,780,944,309
共 済 組 合	10,244,000	0	3,390,000	6,854,000
合 計	15,577,196,532	515,500,000	1,407,469,725	14,685,226,807

(3) 一時借入金の概況

該当事項なし

(4) 職員給与費の概況（消費税及び地方消費税込み）

(単位：円)

区 分	科 目	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
損益勘定	給 料	38,217,000	36,824,076	1,392,924	
	手 当 等	28,531,000	24,315,045	4,215,955	(注1)
	賞与引当金繰入額	8,248,000	8,242,000	6,000	
	法 定 福 利 費	13,943,000	12,635,792	1,307,208	
	小 計	88,939,000	82,016,913	6,922,087	
資本勘定	報 酬	2,904,000	2,715,890	188,110	
	給 料	32,594,000	29,899,700	2,694,300	
	手 当 等	21,931,000	18,416,170	3,514,830	(注2)
	賞与引当金繰入額	5,704,000	5,520,718	183,282	
	法 定 福 利 費	10,973,000	10,071,356	901,644	
	小 計	74,106,000	66,623,834	7,482,166	
合 計		163,045,000	148,640,747	14,404,253	

(注1) 通勤手当の消費税相当額分 48,332円〔=24,315,045円－24,266,713円〕を含む

(注2) 通勤手当の消費税相当額分 58,432円〔=18,416,170円－18,357,738円〕を含む

(5) その他会計経理に関する重要事項

ア 支出（費用構成別）の内訳（消費税及び地方消費税抜き）

△印は減

区 分		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		対 前 年 度 比 較	
		決 算 額	構 成 比 率	決 算 額	構 成 比 率	増 減	比 率
		円	%	円	%	円	%
人 件 費 関 連	給 料	36,824,076	1.27	41,537,040	1.43	△ 4,712,964	88.65
	手 当 等	24,266,713	0.84	28,652,873	0.99	△ 4,386,160	84.69
	賞与引当金繰入額	8,242,000	0.29	7,705,868	0.26	536,132	106.96
	法 定 福 利 費	12,635,792	0.44	14,646,496	0.50	△ 2,010,704	86.27
	小 計	81,968,581	2.84	92,542,277	3.18	△ 10,573,696	88.57
支 払 利 息		275,110,778	9.52	314,781,959	10.83	△ 39,671,181	87.40
減 価 償 却 費		1,655,134,662	57.26	1,634,339,912	56.23	20,794,750	101.27
動 力 費		16,086,099	0.56	14,441,471	0.50	1,644,628	111.39
通 信 運 搬 費		1,070,221	0.04	1,124,038	0.04	△ 53,817	95.21
修 繕 費		44,930,300	1.55	47,047,660	1.62	△ 2,117,360	95.50
委 託 料		136,297,111	4.71	130,309,762	4.48	5,987,349	104.59
流 域 下 水 道 維 持 管 理 費 負 担 金		650,802,455	22.51	642,463,056	22.11	8,339,399	101.30
そ の 他		29,311,102	1.01	29,274,524	1.01	36,578	100.12
合 計		2,890,711,309	100.00	2,906,324,659	100.00	△ 15,613,350	99.46

イ 資本的収支明細表（消費税及び地方消費税込み）

（単位：円）

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 収 入		1,479,673,190	
企 業 債		515,500,000	
企 業 債	建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債	515,500,000	公共下水道事業債 454,000,000 流域下水道事業債 61,500,000
一 般 会 計 出 資 金		522,000,000	
一 般 会 計 出 資 金	一 般 会 計 出 資 金	522,000,000	
工 事 負 担 金		4,841,600	
工 事 負 担 金	工 事 負 担 金	4,841,600	
受 益 者 負 担 金		68,940,590	
受 益 者 負 担 金	受 益 者 負 担 金	68,940,590	
国 県 支 出 金		368,391,000	
国 県 補 助 金	国 庫 補 助 金	368,391,000	社会資本整備総合交付金
損 益 勘 定 留 保 資 金 等		1,320,736,866	
合 計		2,800,410,056	

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
資 本 的 支 出		2,800,410,056	
建 設 改 良 費		1,392,940,331	
管 渠 整 備 費		1,273,601,541	
	報 酬	2,715,890	予算額 2,904,000
	給 料	29,899,700	予算額 32,594,000
	手 当 等	18,416,170	予算額 21,931,000
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	5,520,718	予算額 5,704,000
	法 定 福 利 費	10,071,356	予算額 10,973,000
	旅 費	36,780	
	備 消 耗 品 費	169,558	
	燃 料 費	167,405	
	委 託 料	29,321,600	
	手 数 料	24,200	
	修 繕 費	82,071	
	路 面 復 旧 費	108,183,900	
	工 事 請 負 費	1,024,644,837	
	補 償 金	44,262,400	
	保 険 料	74,956	
	公 課 費	10,000	
ポンプ場整備費	工 事 請 負 費	56,010,900	
流域下水道 建設費負担金	負 担 金	61,732,890	
営業設備費	機 械 器 具 購 入 費	1,595,000	
企業債償還金		1,407,469,725	
企業債償還金	建 設 改 良 の た め の 企 業 債 償 還 金	1,407,469,725	
合 計		2,800,410,056	

ウ 他会計繰入金等の使途について

(ア) 収益的収入について

雨水処理負担金 80,618,000 円については、浄化槽雨水貯留施設設置に係る補助金（課税仕入れ以外）に 450,000 円（特定収入以外）、雨水に係る減価償却費に 69,163,000（特定収入以外）、雨水に係る企業債利息に 11,005,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

他会計負担金 8,889,048 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

国庫補助金 8,759,000 円については、浄化槽雨水貯留施設設置に係る補助金（課税仕入れ以外）に 250,000 円（特定収入以外）、委託料（課税仕入れ）に 8,509,000 円（特定収入）をそれぞれ充当しました。

一般会計補助金 904,000,000 円については、減価償却費に全額（特定収入以外）充当しました。

営業外雑収益のうち消費税還付加算金 25,900 円については、職員給与費に全額（特定収入以外）充当しました。

(イ) 資本的収入について

工事負担金 4,841,600 円については、工事請負費（課税仕入れ）に 4,477,600 円（特定収入）、職員給与費に 364,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当しました。

受益者負担金 68,940,590 円については、工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

国庫補助金 368,391,000 円については、委託料及び工事請負費（課税仕入れ）に全額（特定収入）充当しました。

